中 部 大 学 学 則

第１章　目的

第１条　中部大学（以下「本学」という。）は、教育基本法並びに建学の精神にのっとり、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学術を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力をもつ有為な人材を育成し、もって人類・社会の発展と学術・文化の進展に寄与することを目的とする。

第２章　学部・学科及び収容定員

第２条　本学に置く学部・学科は次のとおりとし、学生はその一学部・学科を専修するものとする。

工学部	機械工学科、電気システム工学科、都市建設工学科、建築学科、電子情報工学科、応用化学科、情報工学科、ロボット理工学科
経営情報学部	経営総合学科
国際関係学部	国際学科
人文学部	日本語日本文化学科、英語英米文化学科、コミュニケーション学科、心理学科 、歴史地理学科
応用生物学部	応用生物化学科、環境生物科学科、食品栄養科学科（食品栄養科学専攻、管理栄養科学専攻）
生命健康科学部	生命医科学科、保健看護学科、理学療法学科、作業療法学科、臨床工学科、スポーツ保健医療学科
現代教育学部	幼児教育学科、現代教育学科（現代教育専攻、中等教育国語数学専攻）

２　学部及び学科ごとの教育研究上の目的は、別表１のとおりとする。

３　前項の目的を踏まえ、次の各号に掲げる方針を別に定める。

(1) 卒業の認定及び学位の授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

(3) 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

第３条　本学の学部及び学科の収容定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	160	2	644
	電気システム工学科	80	2	324
	都市建設工学科	60	2	244
	建築学科	110	2	444
	電子情報工学科	80	2	324
	応用化学科	90	2	364
	情報工学科	120	2	484
	ロボット理工学科	80	2	324

	計	780	16	3,152
経営情報学部	経営総合学科	300	6	1,212
	計	300	6	1,212
国際関係学部	国際学科	140	5	570
	計	140	5	570
人文学部	日本語日本文化学科	80	2	324
	英語英米文化学科	70	2	284
	コミュニケーション学科	70	2	284
	心理学科	90	2	364
	歴史地理学科	90	2	364
	計	400	10	1,620
応用生物学部	応用生物化学科	110	2	444
	環境生物科学科	110	2	444
	食品栄養科学科			
	食品栄養科学専攻	60	2	244
	管理栄養科学専攻	80	0	320
	計	360	6	1,452
生命健康科学部	生命医科学科	60	0	240
	保健看護学科	100	0	400
	理学療法学科	40	0	160
	作業療法学科	40	0	160
	臨床工学科	40	0	160
	スポーツ保健医療学科	80	0	320
	計	360	0	1,440
現代教育学部	幼児教育学科	80	2	324
	現代教育学科			
	現代教育専攻	60	2	244
	中等教育国語数学専攻	20	0	80
	計	160	4	648

第４条　削除

第３章　修業年限・学年・学期及び休業日

第５条　本学の修業年限は４年とし、在学期間は通算８年を超えてはならない。

第６条　学年は４月１日に始まり翌年３月 31 日に終る。

第７条　学年を分けて、次の２学期とする。

春学期　４月１日から９月 30 日まで

秋学期　10 月１日から翌年３月 31 日まで

第８条　休業日は、次のとおりとする。ただし、休業日であっても授業又は試験を実施することがある。

(1)　日曜日

(2)　国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日
(3)　開学記念日　　11 月 19 日
(4)　学園創立記念日　　12 月８日
(5)　春季休業日
(6)　夏季休業日
(7)　冬季休業日

２　前項第５号から第７号までの休業期間は、別に定める。

３　必要がある場合は、第１項の休業日を臨時に変更し、又は臨時の休業日を定めることができる。

第４章　教育課程・履修方法及び単位認定

第９条　本学の学部・学科の教育課程は、別表２のとおりとする。

２　学生は、所属する学部・学科所定の教育課程を履修しなければならない。

３　学生は、前項に定める教育課程のほか、他の学部・学科が開設する授業科目を履修することができる。

第９条の２　学生は、本学が定める科目群の授業科目を副専攻として履修することができる。

２　副専攻の種類、科目群その他の必要事項は、別に定める。

第９条の３　本学に日本語教員養成講座を置く。

２　日本語教員養成講座の授業科目その他の必要事項は、別に定める。

第 10 条　本学が教育上有益と認めるときに限り、他の大学又は短期大学（外国の大学又は短期大学を含む。以下「他の大学」という。）との協議に基づき、学生は学長の許可を得て当該大学の授業科目を履修することができる。

２　前項の規定により履修し、修得した授業科目の単位は 60 単位を超えない範囲で、本学卒業に必要な単位に算入する。

３　他の大学での履修の期間は、原則として１年以内とする。ただし、特別の理由がある場合には、協議の上、更に１年以内に限り延長することができるが、履修の期間は、通算して２年を超えることはできない。

４　他の大学での履修の期間は、本学の在学期間に算入する。

第 10 条の２　本学が教育上有益と認めるときに限り、学長の許可を得て、学生が短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を行った場合は、本学における授業科目の履修とみなし、必要な単位を与えることができる。

２　前項により与えることができる単位数は前条第２項による単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

第 11 条　本学が教育上有益と認めるときに限り、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を本学において修得したものとみなすことができる。

２　本学が教育上有益と認めるときに限り、学生が本学に入学する前に行った前条第１項

に規定する学修を本学における履修とみなし必要な単位を与えることができる。

３　前２項により修得したものとみなし又は与えることのできる単位数は、編入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第 10 条第２項及び前条第２項による単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

第 11 条の２　第 52 条の２の規定による科目等履修生（大学の学生以外の者に限る。）として一定の単位を修得した者が本学に入学した場合において、当該単位の修得により本学の教育課程の一部を履修したものと認められるときは、修得した単位数、その修得に要した期間等を勘案して、２年を超えない範囲の期間をその者の修業年限に通算することができる。

第 12 条　教育課程の授業科目は、全学共通教育科目及び学部教育科目に分ける。

第 13 条　教育職員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）及び教育職員免許法施行規則（昭和 29 年文部省令第 26 号）に定める所要の単位を修得しなければならない。

２　本学において取得できる教員免許状の種類は、次のとおりとする。

学部・学科		免許状の種類
工学部	機械工学科 電気システム工学科 都市建設工学科 建築学科	高等学校教諭一種免許状（工業）
	電子情報工学科	高等学校教諭一種免許状（工業） 高等学校教諭一種免許状（情報）
	情報工学科	高等学校教諭一種免許状（工業） 高等学校教諭一種免許状（情報）
	応用化学科	高等学校教諭一種免許状（工業） 高等学校教諭一種免許状（理科）
経営情報学部	経営総合学科	高等学校教諭一種免許状（商業）
国際関係学部	国際学科	高等学校教諭一種免許状（地理歴史） 高等学校教諭一種免許状（公民）
人文学部	日本語日本文化学科	中学校教諭一種免許状（国語） 高等学校教諭一種免許状（国語）
	英語英米文化学科	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語）
	コミュニケーション学科	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（公民）
	心理学科	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（公民）
	歴史地理学科	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）

応用生物学部	応用生物化学科	高等学校教諭一種免許状(農業) 高等学校教諭一種免許状(理科)
	環境生物科学科	高等学校教諭一種免許状(農業) 高等学校教諭一種免許状(理科)
	食品栄養科学科 食品栄養科学専攻	高等学校教諭一種免許状(農業) 高等学校教諭一種免許状(理科)
	食品栄養科学科 管理栄養科学専攻	栄養教諭一種免許状
生命健康科学部	生命医科学科	高等学校教諭一種免許状(保健)
	保健看護学科	養護教諭一種免許状
現代教育学部	幼児教育学科	幼稚園教諭一種免許状
	現代教育学科 現代教育専攻	小学校教諭一種免許状 特別支援学校教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状(理科)
	現代教育学科 中等教育国語数学専攻	中学校教諭一種免許状(国語) 中学校教諭一種免許状(数学)

第 13 条の２　本学応用生物学部応用生物化学科、環境生物科学科又は食品栄養科学科の食品衛生コースにおいて、食品衛生法（昭和 22 年法律第 233 号）に定める所要の単位を修得した者は、同法及び同法施行令（昭和 28 年政令第 229 号）の規定に基づく食品衛生管理者及び食品衛生監視員の資格を取得することができる。

２　本学応用生物学部食品栄養科学科において、管理栄養科学専攻（以下「管理栄養科学専攻」という。）の課程を履修して卒業した者は、栄養士法（昭和 22 年法律第 245 号）に規定する栄養士の免許を取得することができる。

３　管理栄養科学専攻において、栄養士法施行令（昭和 28 年政令第 231 号）及び管理栄養士学校指定規則（昭和 41 年文部・厚生令第 2 号）の規定に基づき定められた所要の単位を修得して卒業した者は、管理栄養士国家試験の受験資格を取得することができる。

４　前 2 項に規定する栄養士の免許及び管理栄養士国家試験の受験資格を取得しようとする者が履修すべき授業科目、単位数その他の必要事項は、別に定める。

第 13 条の３　本学国際関係学部国際学科、人文学部日本語日本文化学科、コミュニケーション学科又は歴史地理学科において、学芸員の資格を取得しようとする者は、博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）及び博物館法施行規則（昭和 30 年文部省令第 24 号）に定める所要の単位を修得しなければならない。

２　前項の資格を取得しようとする者のために学芸員課程を置き、課程に関する授業科目、単位数その他の必要事項は、別に定める。

第 13 条の４　本学現代教育学部幼児教育学科において、保育士の資格を取得しようとする者は、児童福祉法施行規則（昭和 23 年厚生省令第 11 号）の規定に基づき定められた所

要の単位を取得しなければならない。

２　前項の資格を取得しようとする者が履修すべき授業科目、単位数その他の必要事項は、別に定める。

第 13 条の５　本学生命健康科学部保健看護学科において、保健師助産師看護師法（昭和 23 年法律第 203 号）の規定に定める保健師国家試験の受験資格を得ようとする者は、別に定める選考を経て、保健師助産師看護師学校養成所指定規則（昭和 26 年文部省・厚生省令第１号別表）に定める所要の単位を取得しなければならない。

第 13 条の６　司書の資格を取得しようとする者は、図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）及び図書館法施行規則（昭和 25 年文部省令第 27 号）に定める所要の単位を修得しなければならない。

２　前項の資格を取得しようとする者のために司書課程を置き、課程に関する授業科目、単位数その他の必要な事項は、別に定める。

第 14 条　各授業科目は、必修科目、選択必修科目及び選択科目に分ける。

２　学生は、その履修しようとする授業科目を定めて、あらかじめ学長に申告しなければならない。

３　前項により履修科目として申告できる単位数は、各学部・各学年ごとに別に定める単位数の上限を超えることができない。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者については、履修科目として申告することができる単位数の上限を超えて申告を認めることができるものとする。

第 15 条　各授業科目の単位数は、１単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することとし、次の基準により計算するものとする。

（1）　講義については、15 時間から 30 時間までの授業をもって１単位とする。

（2）　演習については、15 時間から 30 時間までの授業をもって１単位とする。

（3）　実験、実習、製図、実技は、30 時間から 45 時間までの授業をもって１単位とする。

第 16 条　一の授業科目の履修が終わったときには、試験・実習報告・実習状況・平素の学修状況等によってその成績を評価し、合格した者には、その科目の修了を認め単位を与える。

２　試験及び評価に関する事項は、別に定める。

第 17 条　教育課程の各授業科目の履修に係る学修進行の制限については、別に定める。

第５章　卒業及び学位

第 18 条　学部を卒業するには、４年以上在学し、かつ、教育課程に定める科目を履修し、別表２に定めるところにより、124 単位以上を修得しなければならない。

第 19 条　学部を卒業した者に学士の学位を授与する。

２　学士の学位は、専攻分野により次のとおりとする。

工学部　　学士（工学）

経営情報学部　　学士（経営情報学）

国際関係学部　　学士（国際学）
人文学部　　学士（人文学）
応用生物学部　　学士（応用生物学）
生命健康科学部
生命医科学科　学士（生命医科学）
保健看護学科　学士（看護学）
理学療法学科　学士（理学療法学）
作業療法学科　学士（作業療法学）
臨床工学科　　学士（臨床工学）
スポーツ保健医療学科　学士（スポーツ保健医療学）
現代教育学部　　学士（教育学）

３　学位の授与に関しては、中部大学学位規程（昭和 46 年 4 月 1 日制定）の定めるところによる。

第６章　外国人留学生に関する授業科目等の特例

第 20 条　この章において「外国人留学生」とは、外国籍を有し、大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学した者をいう。

第 21 条　外国人留学生に対する教育上の必要から第９条に規定するもののほか、各学部において日本語に関する科目を開設することができる。

２　外国人留学生に係る卒業の要件として修得すべき単位数は、第 18 条の規定にかかわらず、外国人留学生が日本語に関する科目を履修し、所要の単位を修得した場合は、別に定めるところにより、全学共通教育科目（教養課題教育科目に限る。）の単位に代えることができる。

第７章　入学、退学、転学、留学、休学、復学及び除籍

第 22 条　入学の時期は、学年の始めとする。再入学、編入学及び転入学の場合も同様とする。

第 23 条　本学に入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

(1)　高等学校又は中等教育学校を卒業した者

(2)　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了したもの

(3)　外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(4)　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5)　専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(6)　文部科学大臣の指定した者

(7)　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

(8)　学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号。以下「法」という。）第 90 条第 2 項の規定により他の大学に入学した者で、その後本学において、大学教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(9)　本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、１８歳に達したもの

第 24 条　入学志願者は、所定の書類に検定料を添えて、所定の期日までに願い出なければならない。

２　入学志願の手続に関する事項は、別に定める。

第 25 条　入学を許可すべき者は、入学志願者について選考の上、決定する。

２　入学者選考に関する事項は、別に定める。

第 26 条　次の各号の一に該当する者で、本学の第 3 年次に編入学を志願する者については、選考の上、学長が入学を許可する。

(1)　大学を卒業した者又は法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者

(2)　学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号。以下「施行規則」という。）附則第 7 条に規定する者

(3)　短期大学を卒業した者

(4)　高等専門学校、国立養護教諭養成所及び国立工業教員養成所のいずれかを卒業した者

(5)　大学に 2 年以上在学し、所定の単位を修得した者

(6)　専修学校の専門課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（法第 90 条第 1 項に規定するも者に限る。）

(7)　外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（法第 90 条第 1 項に規定する者に限る。）

(8)　高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（法第 90 条第 1 項に規定する者に限る。）

２　前項により入学した者の在学期間及び既修単位の認定に関する事項については、別に定める。

３　第 24 条の規定は、第 1 項の規定により編入学を志願する場合に準用する。

第 26 条の 2　次の各号の一に該当する者は、収容定員に欠員のある場合には、選考の上、学長が相当年次に入学を許可することがある。

(1)　他の大学の学生で当該学部長又は学長の承認を得て本学に転入学を志願する者
(2)　大学を卒業した者又は法第 104 条第４項の規定により、学位を授与された者で本学に編入学を志願する者
(3)　施行規則附則第７条の規定により、本学に編入学を志願する者
(4)　短期大学を卒業した者で本学に編入学を志願する者
(5)　高等専門学校、国立養護教諭養成所及び国立工業教員養成所のいずれかを卒業した者で本学に編入学を志願する者
(6)　専修学校の専門課程（修業年限が２年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（法第 90 条第 1 項に規定する入学資格を有する者に限る。）で、本学に編入学を志願する者
(7)　外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（法第 90 条第１項に規定する者に限る。）で、本学に編入学を志願する者
(8)　高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が２年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（法第 90 条第１項に規定する者に限る。）で、本学に編入学を志願する者

２　前項により入学した者の在学期間及び既修単位の認定に関する事項については、別に定める。

３　第 24 条の規定は、第１項の規定により編入学を志願する場合に準用する。

第 26 条の３　第 26 条第１項及び第 26 条の２第１項による入学者選考に関する事項は、別に定める。

第 27 条　入学を許可された者は、指定の期日までに、次の手続をとらなければならない。
(1)　保証人連署の誓約書を提出すること。
(2)　住民票又はこれに代るものを提出すること。
(3)　所定の授業料等を納付すること。

２　故なく、前項の手続をしないときは、入学許可はその効力を失う。

第 28 条　病気その他やむを得ない理由により、２か月以上修学することができない者は、理由書（病気による場合は医師の診断書）を添えて学長に願い出て、許可を得て休学することができる。

２　休学できる期間は、１年以内とする。ただし、特別の理由があるときは、許可を得て延長することができる。

３　休学の期間は、通算して４年を超えてはならない。

第 29 条　病気その他の理由により、修学することが適当でないと認められる者に対しては、学長は、教授会の議を経て休学を命ずることができる。

第 30 条　休学期間は、第５条に規定する在学期間に算入しない。

第 31 条　休学の理由が終って復学しようとする者は、理由書（病気による休学の場合は医

師の診断書）を添えて、学長に願い出て、許可を得なければならない。

第 32 条　他の大学に転学しようとする者又は他の大学の入学試験に応じようとする者は、理由書を添えて、学長に願い出て、許可を得なければならない。

第 33 条　現に在籍している学部・学科の学生が、他の学部・学科に転学部・転学科を志望する場合は、願い出により、選考の上、学長は、教授会の議を経て第２年次又は第３年次に転学部・転学科を許可することができる。

２　前項に関する事項については、別に定める。

第 34 条　退学しようとする者は、理由書（病気による場合は医師の診断書）を添えて、学長に願い出て、許可を得なければならない。

第 35 条　本学が教育上有益と認めるときに限り、外国の大学との協議に基づき、学生は、学長の許可を得て当該大学に留学することができる。

２　第 10 条第２項、第３項及び第４項の規定は、前項の場合にこれを準用する。ただし、外国の大学との協定に基づく２学位プログラムによる留学の場合は、原則として２年間の履修を必要とするため、第 10 条第３項の適用を除外する。

第 36 条　次の各号の一に該当する者は、これを除籍する。

(1)　第５条に規定する在学期間を超えた者

(2)　第 28 条第３項に規定する休学期間を超えた者

(3)　休学期間が終っても所定の手続きをしない者

(4)　死亡した者

(5)　授業料納付の義務を怠り、督促しても納付しない者

第 37 条　第 34 条の規定による退学者及び前条第５号の規定による除籍者については、本人の願い出により、学長は、教授会の議を経て再入学させることができる。

第８章　授業料、入学料及び検定料

第 38 条　本学の各学部の授業料、入学料及び検定料の額は、次の表のとおりとする。ただし、第５条に規定する修業年限を超えて在学する者及び私費外国人留学生の授業料の額並びに入学試験において複数日の受験又は複数学科の受験を出願する者の検定料の額については、別に定めることができる。

区分		１年次	２年次	３年次	４年次	計
授業料	工学部	（円） 930,000	（円） 940,000	（円） 950,000	（円） 960,000	（円） 3,780,000
	経営情報学部	730,000	740,000	750,000	760,000	2,980,000
	国際関係学部	770,000	780,000	790,000	800,000	3,140,000
	人文学部	770,000	780,000	790,000	800,000	3,140,000
	応用生物学部	930,000	940,000	950,000	960,000	3,780,000
	生命健康科学部					
	生命医科学科	990,000	1,000,000	1,010,000	1,020,000	4,020,000
	保健看護学科	960,000	970,000	980,000	990,000	3,900,000

	理学療法学科	960,000	970,000	980,000	990,000	3,900,000
	作業療法学科	960,000	970,000	980,000	990,000	3,900,000
	臨床工学科	930,000	940,000	950,000	960,000	3,780,000
	スポーツ保健医療学科	880,000	890,000	900,000	910,000	3,580,000
	現代教育学部	720,000	730,000	740,000	750,000	2,940,000
入学料	280,000円					
検定料	35,000円					

第 39 条　授業料の納付は、各年次に係る授業料について、春学期及び秋学期の２期に区分して行うものとし、それぞれの期において納付する額は、年額の２分の１に相当する額とする。

２　前項の授業料は、春学期にあっては４月１日から 10 日までに、秋学期にあっては 10 月１日から 10 日までに納付しなければならない。ただし、新たに入学を許可された者は、指定の期日までに春学期の授業料を納付しなければならない。

第 39 条の２　春学期又は秋学期の全期間を休学する者のその期の授業料は、納付を免除する。ただし、別に定める在籍料を指定の期日までに納付しなければならない。

第 40 条　秋学期の納付の時期前に退学する者の納付する授業料の額は、授業料の年額の２分の１に相当する額とする。

第 41 条　経済的理由によって納付が困難な者については、その者の申請に基づいて、納付を猶予することができる。

第 42 条　入学料は、入学するときに納付しなければならない。ただし、再入学する者にその他別に定める者については、入学料の納付を免除する。

第 42 条の２　検定料は、入学、編入学又は再入学を出願するときに納入しなければならない。

第 42 条の３　既納の授業料、入学料及び検定料は、返付しない。ただし、入学手続時に納付された授業料の取扱いについては、別に定めることができる。

第９章　賞罰

第 43 条　学生として表彰に価する行為があったときには、学長は、教授会の議を経て、これを表彰することがある。

第 44 条　学生が本学の定める諸規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為があったときは、学長は、教授会の議を経て、これを懲戒する。

２　懲戒は、訓告、停学及び退学とする。

３　前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行うことができる。

(1)　性行不良で、改善の見込がないと認められた者

(2)　学力劣等で、成業の見込がないと認められた者

(3)　正当な理由がなくて、欠席が長期にわたる者

(4)　本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

４　懲戒の手続に関する事項は、別に定める。

第 10 章　研究生及び聴講生

第 45 条　本学において特定の事項について研究することを願い出た者があるときは、本学の学生の修学を妨げない場合に限り、選考の上、研究生として許可することがある。

２　研究生を志願することのできる者は、本学を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有する者とする。

第 46 条　研究生の研究期間は半年とする。ただし、事情によって延長することができる。

２　研究期間が終了したときは、研究生としての在籍証明書を交付することができる。

第 47 条　研究生の研究料は、１か月 28,000 円とし、指定の期日までに納付しなければならない。

２　検定料は、35,000 円とし、願い出と同時に納付しなければならない。

３　既納の研究料及び検定料は、理由のいかんを問わず返付しない。

第 48 条　本学の授業科目のうち特定の科目を聴講することを願い出た者があるときは、本学の学生の修学を妨げない場合に限り、選考の上、聴講生として許可することがある。

２　聴講生を志願することのできる者は、第 23 条に規定する入学資格を有する者又は本学教授会において適当と認めた者とする。

第 49 条　聴講生の聴講期間は、聴講科目について授業の行われる期間とする。

２　聴講科目の試験に合格した者には、証明書を交付することができる。

３　聴講生として取得した単位は、本学正規の課程の単位としては認められない。

第 50 条　聴講生の聴講料は、１科目につき 10,000 円とし、指定の期日までに納付しなければならない。

２　既納の聴講料は、理由のいかんを問わず返付しない。

第 51 条　研究生及び聴講生に対しては、本学の学生に関する規定を準用する。

第 11 章　特別聴講学生

第 52 条　他の大学又は外国の大学に在学中の学生で本学の授業科目の履修を希望する者があるときは、当該大学との協議に基づき、選考の上、特別聴講学生として入学を許可する。

２　特別聴講学生については、別に定める。

第 11 章の２　科目等履修生

第 52 条の２　本学の学生以外の者で、一又は複数の授業科目を履修し、単位を修得しようとする者がある場合、学部において適当と認めたときは、選考の上、科目等履修生として入学を許可することができる。

第 52 条の３　科目等履修生を志願することのできる者は、第 23 条に規定する入学資格を有する者とする。

第 52 条の４　科目等履修生の入学の時期は、当該授業科目の授業が行われる学期の始めと

する。

第 52 条の５　科目等履修生の授業料は、１単位につき 10,000 円とし、指定の期日までに納付しなければならない。

２　検定料は、5,000 円とし、願い出と同時に納付しなければならない。

３　既納の授業料及び検定料は、理由のいかんを問わず返付しない。

第 52 条の６　その他科目等履修生に対しては、本学の学生に関する規定を準用する。

第 12 章　職員組織

第 53 条　本学に、学長、副学長、学部長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員及び技術職員を置く。

２　学長は、本学を代表し、校務全般をつかさどり、所属職員を統督する。

３　副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

４　第１項に定めるほか、必要に応じてその他必要な職員を置くことができる。

第 13 章　協議会及び教授会

第 54 条　本学に重要な事項を審議するため、中部大学協議会を置く。

２　中部大学協議会に関する事項は、別に定める。

第 55 条　学部に教授会を置く。

第 55 条の２　教授会は、教授をもって組織する。

２　前項の組織には、審議事項に応じ、准教授その他の教育職員を加えることができる。

第 56 条　教授会は、次の各号に掲げる事項を審議し、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

(1)　学生の入学、卒業に関する事項

(2)　学位の授与に関する事項

(3)　前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

２　教授会は、前項に規定するもののほか、教育研究に関する事項について審議し、及び学長の求めに応じ、意見を述べることができるものとする。

第 14 章　図書館

第 57 条　本学に附属三浦記念図書館を置く。

２　附属三浦記念図書館の管理・運営その他必要な事項は、別に定める。

第 15 章　学生寮

第 58 条　本学に学生寮を置き、学生の願い出により選考の上、入寮を許可する。

２　学生寮に関する規則は、別に定める。

第 16 章　公開講座

第 59 条　地方文化の向上発展に資するために、適宜地方の実情に即した公開講座を開催することがある。

第 17 章　雑則

第 60 条　この学則の施行に関し必要な事項は、施行細則で定める。

附　則

この学則は、昭和 39 年４月１日から施行する。

＜昭和 40 年４月１日から平成６年３月 31 日までの改正附則は省略＞

附　則

１　この学則は、平成６年４月１日から施行する。

２　第３条の規定にかかわらず、平成３年度から平成 11 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	
		平成3年度～平成10年度	平成11年度
工学部	機械工学科	220	160
	電気工学科	160	140
	土木工学科	120	100
	建築学科	120	100
	電子工学科	180	160
	工業化学科	120	100
	工業物理学科	80	40
	計	1000	800
経営情報学部	経営情報学科	260	260
	計	260	260
国際関係学部	国際関係学科	110	110
	国際文化学科	110	110
	計	220	220

３　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第９条別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

４　この学則施行の際、平成２年４月１日以前に入学した者を除き、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

５　この学則の施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

この学則は、平成６年６月１日から施行し、改正後の第 54 条の２の規定は、平成６年４

月１日から適用する。

附　則

この学則は、平成６年６月１日から施行する。

附　則

１　この学則は、平成７年４月１日から施行する。

２　第３条の規定にかかわらず、平成３年度から平成 11 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	
		平成3年度～平成10年度	平成11年度
工学部	機械工学科	220	160
	電気工学科	160	140
	土木工学科	120	100
	建築学科	120	100
	電子工学科	180	160
	工業化学科	20	100
	工業物理学科	80	40
	計	1000	800
経営情報学部	経営情報学科	260	260
	計	260	260
国際関係学部	国際関係学科	110	110
	国際文化学科	110	110
	計	220	220

３　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第９条別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

４　この学則施行の際、平成３年４月１日以前に入学した者を除き、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

５　この学則の施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第38条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

１　この学則は、平成８年４月１日から施行する。

２　第３条の規定にかかわらず、平成３年度から平成 11 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員

		平成3年度～ 平成10年度	平成11年度
工学部	機械工学科	220	160
	電気工学科	160	140
	土木工学科	120	100
	建築学科	120	100
	電子工学科	180	160
	工業化学科	120	100
	工業物理学科	80	40
	計	1000	800
経営情報学部	経営情報学科	260	260
	計	260	260
国際関係学部	国際関係学科	110	110
	国際文化学科	110	110
	計	220	220

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第９条別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4　この学則施行の際、平成４年４月１日以前に入学した者を除き、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

5　この学則の施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成９年４月１日から施行する。

2　第３条の規定にかかわらず、平成３年度から平成 11 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	
		平成3年度～ 平成10年度	平成11年度
工学部	機械工学科	220	160
	電気工学科	160	140
	土木工学科	120	100
	建築学科	120	100
	電子工学科	180	160
	工業化学科	120	100
	工業物理学科	80	40
	計	1000	800
経営情報学部	経営情報学科	260	260
	計	260	260

国際関係学部	国際関係学科	110	110
	国際文化学科	110	110
	計	220	220

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第９条別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4　この学則施行の際、平成５年４月１日以前に入学した者を除き、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の額による。

5　この学則の施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成 10 年４月１日から施行する。

2　第３条の規定にかかわらず、工学部、経営情報学部及び国際関係学部に係る平成３年度から平成 11 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	
		平成3年度～平成10年度	平成11年度
工学部	機械工学科	220	160
	電気工学科	160	140
	土木工学科	120	100
	建築学科	120	100
	電子工学科	180	160
	工業化学科	120	100
	工業物理学科	80	40
	計	1000	800
経営情報学部	経営情報学科	260	260
	計	260	260
国際関係学部	国際関係学科	110	110
	国際文化学科	110	110
	計	220	220

3　人文学部に係る３年次編入学定員の規定は、改正後の第３条の規定にかかわらず、平成 12 年度からこれを適用する。

4　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第９条別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

5　この学則施行の際、平成６年４月１日以前に入学した者を除き、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の額による。

6　この学則の施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成 11 年４月１日から施行する。

2　工学部工業化学科は、改正後の第２条の規定にかかわらず、平成 11 年３月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

3　第３条の規定にかかわらず、工学部、経営情報学部及び国際関係学部に係る平成 11 年度の入学定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員
工学部	機械工学科	220
	電気工学科	160
	土木工学科	120
	建築学科	120
	電子工学科	180
	応用化学科	120
	工業物理学科	80
	計	1000
経営情報学部	経営情報学科	260
	計	260
国際関係学部	国際関係学科	110
	国際文化学科	110
	計	220

4　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第９条別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

5　この学則施行の際、平成６年４月１日以前に入学した者を除き、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の額による。

6　この学則施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成 12 年４月１日から施行する。

2　工学部工業物理学科は、改正後の第２条の規定にかかわらず、平成 12 年３月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとし、当該学科に係る適用規定は、なお従前の例による。

3　工学部土木工学科、建築学科、応用化学科及び情報工学科に係る３年次編入学定員の規定は、改正後の第３条の規定にかかわらず、平成 14 年度からこれを適用し、工学部、経営情報学部及び国際関係学部の平成 12 年度の収容定員は、改正後の第３条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	220	15	910
	電気工学科	140	10	640

	土木工学科	110	10	490
	建築学科	120	10	500
	電子工学科	160	10	720
	応用化学科	120	10	500
	情報工学科	120	0	120
	工業物理学科	0	0	240
	計	990	65	4,120
経営情報学部	経営情報学科	260	20	1,080
	計	260	20	1,080
国際関係学部	国際関係学科	110	10	460
	国際文化学科	100	10	450
	計	210	20	910

4　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第９条別表及び第 13 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

5　この学則施行の際、平成７年４月１日以前に入学した者を除き、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

6　この学則施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成 13 年４月１日から施行する。

2　工学部、経営情報学部及び国際関係学部の平成 13 年度の収容定員は、改正後の第３条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	200	15	890
	電気工学科	110	10	590
	土木工学科	100	10	470
	建築学科	120	10	500
	電子工学科	120	10	660
	応用化学科	100	10	480
	情報工学科	120	0	240
	工業物理学科	0	0	160
	計	870	65	3,990
経営情報学部	経営情報学科	250	20	1,070
	計	250	20	1,070
国際関係学部	国際関係学科	110	10	460
	国際文化学科	90	10	430
	計	200	20	890

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表（第９条関係）及び第

13 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4　平成 13 年度以降に人文学部各学科、工学部情報工学科及び応用生物学部各学科に入学する学生に係る教養教育科目については、改正後の別表（第９条関係）教養教育科目（Ⅱ）を適用する。

5　この学則施行の際、平成８年４月１日以前に入学した者を除き、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

6　この学則施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

この学則は、平成 13 年５月 22 日から施行し、平成 13 年１月６日から適用する。

附　則

この学則は、平成 13 年５月 24 日から施行し、平成 13 年４月１日から適用する。

附　則

この学則は、平成 13 年 11 月 21 日から施行し、平成 13 年 10 月１日から適用する。

附　則

この学則は、平成 14 年４月１日から施行する。

附　則

1　この学則は、平成 14 年４月１日から施行する。

2　経営情報学部経営情報学科、経営学科及び人文学部コミュニケーション学科、心理学科に係る３年次編入学定員の規定は、改正後の第３条の規定にかかわらず、平成 16 年度からこれを適用し、工学部機械工学科、建築学科、応用化学科及び経営情報学部経営情報学科の平成 14 年度の入学定員は、改正後の第３条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員
工学部	機械工学科	190
	建築学科	120
	応用化学科	100
経営情報学部	経営情報学科	140

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表（第９条関係）及び第 13 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4　この学則施行の際、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の額による。

5　この学則施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第38条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成15年4月1日から施行する。

2　工学部機械工学科、建築学科、応用化学科及び経営情報学部経営情報学科の平成15年度の入学定員は、第3条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員
工学部	機械工学科 建築学科 応用化学科	180 120 100
経営情報学部	経営情報学科	130

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表（第9条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4　この学則施行の際、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第38条の規定にかかわらず、なお従前の額による。

5　この学則施行の日以後において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第38条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成16年4月1日から施行する。

2　工学部電気工学科、土木工学科及び電子工学科は、改正後の第2条の規定にかかわらず、平成16年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

3　人文学部英語英米学科及び歴史地理学科に係る3年次編入学定員の規定は、改正後の第3条の規定にかかわらず、平成18年度からこれを適用する。

4　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表（第9条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

5　この学則施行の際、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第38条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

6　この学則施行の日以降において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第38条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成17年4月1日から施行する。

2　工学部情報工学科、人文学部日本語日本文化学科及び応用生物学部食品栄養科学科に係る3年次編入学定員の規定は、改正後の第3条の規定にかかわらず、平成19年度か

らこれを適用する。

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表（第 9 条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4　この学則施行の際、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

5　この学則施行の日以降において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

この学則は、平成 17 年 5 月 24 日から施行し、平成 17 年 4 月 1 日から適用する。

附　則

この学則は、平成 17 年 10 月 14 日から施行し、平成 17 年 10 月 1 日から適用する。

附　則

この学則は、平成 17 年 12 月 1 日から施行する。

附　則

1　この学則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

2　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表（第 9 条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3　この学則施行の際、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4　この学則施行の日以降において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

2　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表（第 9 条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3　この学則施行の際、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4　この学則施行の日以降において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

この学則は、平成 19 年 12 月 26 日から施行する。

附　則

1　この学則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

2　工学部機械工学科、同電子情報工学科及び現代教育学部幼児教育学科、同児童教育学科に係る 3 年次編入学定員の規定は、改正後の第 3 条の規定にかかわらず、平成 22 年度からこれを適用する。

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表 2（第 9 条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4　この学則施行の際、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

5　この学則施行の日以降において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

この学則は、平成 21 年 1 月 21 日から施行する。

附　則

1　この学則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

2　国際関係学部国際関係学科、同国際文化学科及び同中国語中国関係学科に係る 3 年次編入学定員の規定は、改正後の第 3 条の規定にかかわらず、平成 23 年度からこれを適用する。

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表 2（第 9 条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附　則

1　この学則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

2　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表 2（第 9 条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附　則

1　この学則は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

2　経営情報学部経営情報学科及び経営会計学科に係る 3 年次編入学定員の規定は、改正後の第 3 条の規定にかかわらず、平成２５年度からこれを適用する。

3　削除

4　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第 12 条、第 18 条及び第 21 条第 2 項並びに別表 1（第 2 条関係）及び別表 2（第 9 条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

5　この学則施行の際、現に在学する者に係る授業料の額は、改正後の第 38 条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

6　この学則施行の日以降において、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、改正後の第38条の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

附　則

1　この学則は、平成24年４月１日から施行する。

2　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表２（第９条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附　則

1　この学則は、平成25年４月１日から施行する。

2　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表２（第９条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附　則

1　この学則は、平成26年４月１日から施行する。

2　工学部ロボット理工学科に係る３年次編入学定員の規定は、改正後の第３条の規定にかかわらず、平成28年度からこれを適用する。

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表２（第９条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附　則

1　この学則は、平成27年４月１日から施行する。

2　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の別表２（第９条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附　則

1　この学則は、平成28年４月１日から施行する。

2　経営情報学部経営情報学科、経営学科、経営会計学科及び国際関係学部国際関係学科、国際文化学科、中国語中国関係学科は、改正後の第２条の規定にかかわらず、平成31年３月３１日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

3　経営情報学部及び国際関係学部に係る３年次編入学定員の規定は、改正後の第３条の規定にかかわらず、平成30年度からこれを適用する。

4　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第13条第２項及び別表２（第９条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附　則

1　この学則は、平成29年４月１日から施行する。

2　現代教育学部現代教育学科に係る３年次編入学定員の規定は、改正後の第３条の規定にかかわらず、平成 31 年度からこれを適用する。

3　この学則施行の際、現に在学する者については、改正後の第 13 条第 2 項及び別表２（第９条関係）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表１（第２条第２項関係）

教育研究上の目的

学部・学科		教育研究上の目的
工学部		個の人間形成に必要な教養、時代を超えた普遍的な幅広い基礎知識、専門知識と実務知識並びにその応用力を自ら学ぶことによって修得し、発想を現実のものにするための複眼的な論理的思考法を訓練することにより、地域社会を中心にして、日本さらには国際社会において、状況の変化や時代の要請に応じて柔軟に対応して活躍できる能力を身に付け、開拓者精神に満ちた心身共に健全な技術者（教育者、研究者を含む。）を育成する。
	機械工学科	数学と物理学における基礎的な理解力・応用力と、これらに基づいた機械工学の最も基礎的・普遍的な専門知識と概念を修得させるとともに、各種機械の設計・製作・評価・管理に関する学術分野の教育を行い、主として力学・制御、エネルギー・流体、生産プロセス及び工学設計の領域の知識・能力を身につけた有能な人間を育成する。
	電気ｼｽﾃﾑ工学科	地球規模で持続可能な電気エネルギーシステムと、電気を有効に利用した快適な社会環境を確立するため、電気工学を基盤とする学術分野の教育を行い、主として、電力・設備システム、電機・制御システム、電気情報システムにおける各領域の知識・能力を修得した有能な人間を育成する。
	電子情報工学科	現代産業の根幹を担う分野がエレクトロニクスを中心とした電子情報工学であると言っても過言ではない。通信、情報処理、電子ディバイス、電子情報応用の学術分野の教育を行い、主として電子情報工学の基礎と応用、自然環境や人類の福祉、情報化社会への対応、能動的な行動力と問題解決、国際化への対応の領域の知識・能力を修得した有能な人間を育成する。
	都市建設工学科	土木工学を基盤として、人間が生活する上で安心・安全かつ快適な社会基盤の整備や持続発展可能な地球環境の開発・保全に関する学術分野の教育を行い、主として、計画、設計、施工、管理などの専門的又は実務的な領域の知識・能力を修得した有能な人間を育成する。
	建築学科	建築は機能を満たし、安全、快適で美しさが求められる。歴史、都市、社会との関わりを基礎に、空間創造のための建築デザイン、安全な建築を造るための材料と構造、建築内外の環境の学術分野の教育を行う。そして、建築設計・計画、建築環境・設備、建築構造、建築生産、建築史、都市計画の領域の知識を修得し、デザイン能力があり、人間の幸福を実現できる有能な人間を育成する。
	応用化学科	物質の変化に関する化学の基礎的概念を理解させ、これに基づいた化学の専門知識を修得させるとともに、化学計測、無機・有機及びナノ複合材料、エネルギー、環境に関する学術分野の教育を行い、主として環境化学、物理化学、無機化学、有機化学及び化学工学の領域の知識・能力を身に付けた有能な人間を育成する。

	情報工学科	情報工学の技術と知識の基礎を身につけ、システムモデルを構築する能力を伸ばすための教育を行い、主としてソフトウェア、通信ネットワーク、ハードウェア、システム制御に関する知識・能力を修得した有能な人間を育成する。
	ロボット理工学科	ロボット理工学の基礎となる理学並びにシステム設計、プログラミング、制御・信号処理、人工知能、生体医工学等の基盤的工学知識を修得させるとともに、複合的な新しいロボット技術に関する教育を行い、ロボット領域における知識・能力、技術を身につけたロボット共存社会を支えるグローバルな技術者を育成する。
経営情報学部		豊かな教養、自立心と公益心とともに、企業経営と情報技術に関する基本的な考え方・知識・スキルとそれらを実社会で活用する能力、自ら学び続ける能力を身につけ、広く国際的視野から物事を考え実行する専門職業人/有識社会人となる有為の人間を育成する。
	経営総合学科	経営総合学科は、経営、情報、会計、経済、法律等の諸分野にわたる基本的な考え方、知識、スキルを修得し、自立心、公益意識、広い視野から物事を考える力、行動力を備えて、企業や組織の発展に将来貢献する人材として社会に役立つ人間を育成する。
国際関係学部		社会科学並びに人文科学の立場から、国際関係・国際文化の動向・諸要因を政治・経済・社会・文化等の諸分野について総合的・包括的、グローバルかつローカルな視点から考察し、国際化する社会のさまざまな現場で、実際に活躍できる有為の人間を育成する。
	国際学科	国際社会の政治・経済・社会・文化現象を社会科学・人文科学の立場を中心として考察し、国際社会の動向や諸要因の分析、国際開発や政策研究等の諸問題、人類の多様な文化的価値の解明、他文化理解やコミュニケーション能力の向上等について総合的・包括的に教育研究し、英語・中国語を中心とした外国語の修得とともに国際的な知識や視野を備え、国際社会で幅広く活躍できるグローバル人材を育成する。
人文学部		人間の言語、心理、社会・文化、歴史などの事象や活動を対象とする最先端の研究成果を提供し、教育の課程を通じて、学生の自発性や独創性を促し、豊かな教養をもった品位ある人格を育成する。
	日本語日本文化学科	世界の中の日本という視点から、日本語や日本文化を深く理解し、国際社会の中での日本文化の意義を探求し、あわせてそのための読解力、思考力、表現力の練磨をとおして教養ある社会人を育成する。
	英語英米文化学科	高度な英語運用能力を養い、英語圏の言語、社会・文化に対する深く的確な知識と理解力をもち、積極的に国際社会に参加できる逞しい人間を育成する。
	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学科	現代のメディア・コミュニケーションについての理論と実践的技術を学び、情報の収集、吟味、加工・編集、発信のプロセスを深く理解し、高度情報社会で自立的な判断ができる人間を育成する。
	心理学科	基礎的な研究方法や技術を学び、認知、教育・文化、発達・社会、臨床などの各分野の専門知識を深く理解し、また統合し、こころの問題に対処できる力量をもった健全で成熟した社会人を育成する。

	歴史地理学科	あらゆる事象や問題を「歴史的経緯」と「地理的視野」をあわせて統合的に考察・学習し、現代を生きてゆくために必要な深い洞察力と見識、歴史学的・地理学的センスを身につけた人間を育成する。
応用生物学部		現代の生物科学の爆発的な発展の状況を受け、21世紀のバイオ産業すなわち生物の機能を応用して人間生活に有用な物質生産や自然環境保全及び食育環境の向上を目的とする産業及び民政部門で活躍する職業人を育成する。
	応用生物化学科	バイオサイエンスとバイオテクノロジーを基盤として、微生物や動植物の多様な生物機能の利用技術を支え、発展させるとともに、先端の生物科学の情報にも精通し、人類の生存に有用な手段を提供し、広くバイオ産業界で活躍しうる人間を育成する。
	環境生物科学科	環境に関わるバイオサイエンスとバイオテクノロジーを基盤として、環境の状況を科学的に評価し、循環型社会の実現と地球環境問題を解決する能力のある人間を育成するとともに、あらゆる産業・社会分野において環境問題に極めて意識の高い職業人・技術者・社会人を育成する。
	食品栄養科学科	最先端のバイオサイエンス、バイオテクノロジーに関する基礎教育を基盤として、現代の食を取り巻く種々の状況・問題を理解、解決するための知識や技術を習得し、食品産業界のみではなく、医薬品・健康産業や生物生産業など広い分野で活躍できる「食と健康」に関するプロフェッショナルを育成する。
生命健康科学部		生活習慣病の拡大や新型感染症の増加など21世紀型の健康・医療に関する諸課題に対して、豊かな人間性とともに医学と生命科学の基礎を修得し、十分なバイオ・創薬・医用工学技術あるいは保健・看護学を基盤とした専門的技術を身につけて、学際的な新たな立場で対応できる有能な人間を育成することを通じて社会に貢献する。
	生命医科学科	豊かな人間性の涵養教育及び医学と生命科学の基礎教育を徹底した上で、21世紀型の疾病と健康不安のしくみを解明し、これを予防し診断・治療するための薬物、資材、機器、技術を開発する研究者、技術者、並びに生活・職場環境を保健予防の視点で保全する専門家、並びに関連学問領域の教育研究者の候補を育成する。
	保健看護学科	看護学の専門教育並びに医学と生命科学の基礎的教育を通じて、豊かな人間性を備え、人間の尊厳と権利を擁護でき、人々に信頼される実践力をもち、保健・医療・福祉チームにおいて、国際社会の動向を見据えたグローバルな視野でコラボレーション、 リーダーシップを発揮できる看護師、保健師を育成する。
	理学療法学科	医科学・医療・福祉を総合的に捉えた障害者支援科学を教育研究し、豊かな人間性を備え、医学の進歩と医療技術の高度化・専門分化や障害者の増加と高齢化社会における病気の重度化・重複化などの諸問題に対応できる専門職業人としての理学療法士を養成する。
	作業療法学科	医科学・医療・福祉を総合的に捉えた障害者支援科学を教育研究し、豊かな人間性を備え、医学の進歩と医療技術の高度化・専門分化や障害者の増加と高齢化社会における病気の重度化・重複化など

		の諸問題に対応できる専門職業人としての作業療法士を養成する。
	臨床工学科	医科学・医療を総合的に捉えた上で、最先端の医療機器の操作・維持管理について教育研究し、豊かな人間性を備え、幅広い総合性と高い専門性を修得して、医学の進歩と医療技術の高度化・専門分化や高齢化社会における病気の重度化・重複化などの諸問題に対応できる専門職業人としての臨床工学技士を養成する。
	スポーツ保健医療学科	人間の健康の保持・増進と疾病予防等の病気に関する十分な知識を備えた上で、現代病の発症予防と健康の増幅に有用な水泳、エアロビクス運動、レクリエーションなどの健康運動（健康・生涯スポーツ等）の理論と実技を習得し、その知識・技術を科学的・医学的根拠に基づいて的確に活用して、中高年者、心身の障害者、その他の理由で身体運動が不活発な者を主な対象とした「健康運動」の安全かつ効果的な実践を適切に指導できる「健康運動を活用する保健医療の推進者」としての専門性を備えた人材を育成する。
現代教育学部		次世代教育、特に、家庭、学校、地域社会における教育の重要性を基本とし、次代を担う乳幼児、児童の健全な育成を中心的課題として広く教育研究を行い、もって人格形成基盤を体系的に支援することができる優れた教育者、保育者を養成し、社会の期待と発展に寄与することを目的とする。
	幼児教育学科	乳幼児と幼児期を対象として、人間形成の基盤作りを専門的に支援・指導する専門職業人を養成する。その基本的な教育目標は、保育士と幼稚園教諭1種免許の資格取得を可能とし、その資格・免許を基に複雑で変化の激しい環境の下で生じる個別的な課題の解決に向けて創造的に実践できる人材を育成する。
	現代教育学科	就学以降から、12、3歳に至るまでの児童の成長発達、教育、支援について学際的に教育研究して、「次世代教育」のあり方についての理論と技能を修得し、社会が求める多様な教育実践と教育支援活動を積極的に推進する人材を育成する。

別表２（第９条関係）

全学共通教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【初年次教育科目】		
スタートアップセミナー	1	
【キャリア教育科目】		
自己開拓		1
社会人基礎知識		2
【スキル教育科目】		
英語スキルⅠ	1	
英語スキルⅡ	1	
英語スキルⅢ		1
英語スキルⅣ		1
日本語スキル A		2
日本語スキル B		2
情報スキル入門		2
情報スキル活用		2
【外国語教育科目】		
留学英語 A (TOEFL)		1
留学英語 B (TOEFL)		1
資格英語 A (英検)		1
資格英語 B (TOEIC)		1
パセオアカデミック L&S A		2
パセオアカデミック L&S B		2
パセオアカデミック R&W A		2
パセオアカデミック R&W B		2
パセオコンテンツ A		1
パセオコンテンツ B		1
ドイツ語入門Ⅰ		1
ドイツ語入門Ⅱ		1
フランス語入門Ⅰ		1
フランス語入門Ⅱ		1
中国語入門Ⅰ		1
中国語入門Ⅱ		1
スペイン語入門Ⅰ		1
スペイン語入門Ⅱ		1
ポルトガル語入門Ⅰ		1
ポルトガル語入門Ⅱ		1
韓国語入門Ⅰ		1
韓国語入門Ⅱ		1
実践外国語 A		1
実践外国語 B		1
語学研修 A		1
語学研修 B		1

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【教養課題教育科目】		
（人文リテラシー）		
世界の歴史と日本		2
日本の歴史と文化		2
芸術の世界		2
芸術の表現		1
映像を読む		2
教育をみつめて		2
哲学と思考		2
（社会リテラシー）		
現代社会と法		2
日本の憲法		2
政治と社会		2
現代経済とビジネス		2
生活環境と人間		2
心と身体		2
（科学技術リテラシー）		
数学の思考法		2
物理と自然		2
化学と物質		2
生物と環境		2
生命と医療		2
科学技術と社会		2
地球と生命		2
【特別課題教育科目】		
人類と資源		2
持続学のすすめ		2
地域の防災と安全		2
地球を観る		2
グローバル環境論		2
地域共生実践		2
【健康とスポーツ】		
健康科学	1	
スポーツ A		1
スポーツ B		1
スポーツ C		1
【スポーツ活動】		
スポーツ活動 A		1
スポーツ活動 B		1
スポーツ活動 C		1
スポーツ活動 D		1
スポーツ活動 E		1
スポーツ活動 F		1
スポーツ活動 G		1
スポーツ活動 H		1

※ スキル教育科目の内、英語スキルⅠ及び英語スキルⅡは、国際関係学部国際学科、人文学部英語英米文化学科においては、選択とする。

工学部　機械工学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【工学部共通教育科目】		
（共通基礎科目）		
基礎数学		3
基礎物理学		2
微分積分学Ⅰ	3	
微分積分学Ⅱ	3	
線形代数	3	
力学		2
物質の科学		2
基礎化学		2
創造理工学実験Ⅰ	2	
創造理工学実験Ⅱ	2	
基礎化学実験		2
（専門基盤科目）		
ベクトル解析		2
確率統計学		2
微分方程式		2
応用数学		2
基礎電磁気学		2
熱学		2
基礎材料化学		2
生物と工学		2
（複合領域科目）		
管理工学		2
環境工学		2
安全工学		2
工学倫理		2
図学		2
コンピュータ支援工学 A		1
コンピュータ支援工学 B		2
創成工学 A		2
創成工学 B		1
社会と工学		2
企業と工学		2
インターンシップ A		1
インターンシップ B		2
【学科専門教育科目】		
（機械工学基礎）		
工業力学	3	
工学力学応用		2
（力学・制御分野）		
材料力学 A	2	
材料力学 A 演習	1	
材料力学 B		2
材料力学 C		2
機械力学 A	2	
機械力学 B		2
制御工学 A	2	
制御工学 B		2
計測工学		2
ロボット工学		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
（エネルギー・流体分野）		
工業熱力学	2	
工業熱力学演習	1	
伝熱工学		2
エネルギー変換		2
水力学	2	
水力学演習	1	
流体工学		2
流体機械		2
（生産プロセス分野）		
機械材料学 A	2	
機械材料学 B		2
機械材料学 C		2
生産加工学 A	2	
生産加工学 B		2
生産加工学 C		2
（メカトロ基礎）		
電子計算機応用		2
電気回路		2
電子応用機器		2
（工学設計）		
機械製図 A	1	
機械製図 B	1	
機構学		2
機械設計 A	2	
機械設計 B	2	
CAD 製図	1	
機械設計製図 A	1	
機械設計製図 B		1
CAD／CAM		1
コンピュータ応用工学		1
（総合機械工学）		
機械創成実習 A	1	
機械創成実習 B	1	
機械創成実験 A	1	
機械創成実験 B	1	
機械創成実習 C		2
創造工学演習		1
先端機械工学 A		2
先端機械工学 B		1
総合機械工学		1
自動車工学		2
航空宇宙工学		2
工作機械		2
機械工学技術英語 A		1
機械工学技術英語 B		1
総合工学概論		2
＜卒業研究＞	4	

工学部　機械工学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通教育科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td>16 単位以上</td><td rowspan="3">84 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門教育科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td rowspan="2">68 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

工学部　電気システム工学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【工学部共通教育科目】		
（共通基礎科目）		
基礎数学		3
基礎物理学		2
微分積分学Ⅰ	3	
微分積分学Ⅱ	3	
線形代数	3	
力学		2
物質の科学		2
基礎化学		2
創造理工学実験Ⅰ	2	
創造理工学実験Ⅱ		2
基礎化学実験		2
（専門基盤科目）		
ベクトル解析	2	
確率統計学		2
微分方程式		2
応用数学		2
基礎電磁気学		2
熱学		2
基礎材料化学		2
生物と工学		2
（複合領域科目）		
管理工学		2
環境工学		2
安全工学		2
工学倫理		2
図学		2
コンピュータ支援工学Ａ		1
コンピュータ支援工学Ｂ		2
創成工学Ａ		2
創成工学Ｂ		1
社会と工学		2
企業と工学		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【学科専門教育科目】		
（電気基礎学）		
電気数学演習	1	
電気磁気学Ⅰ	2	
電気磁気学Ⅱ	2	
電気磁気学Ⅲ	3	
電気回路基礎	3	
電気回路Ⅰ	2	
電気回路Ⅱ	3	
電気回路Ⅲ	2	
電気回路Ⅳ		2
（計測制御システム）		
電気計測Ⅰ	2	
電気計測Ⅱ		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
自動制御Ⅰ		2
自動制御Ⅱ		2
工学計測システム		2
シーケンス工学		2
（電気材料学）		
電気電子材料	2	
電気電子物性		2
半導体工学		2
（電機システム）		
電気エネルギー変換機器Ⅰ	2	
電気エネルギー変換機器Ⅱ		2
パワーエレクトロニクスＡ		2
パワーエレクトロニクスＢ		2
電動車輌システム		2
電動力産業応用システム		2
電気設計及び製図		2
（電力システム）		
電力工学	2	
放電・絶縁工学		2
新エネルギーシステム		2
電力システム工学		2
電力応用システム		2
電力設備システム		2
電気化学		2
電気法規及び施設管理		2
（電子・情報システム）		
電子デバイス	2	
電子回路Ａ	2	
電子回路Ｂ		2
通信システムＡ		2
通信システムＢ		2
情報システム概論	2	
ソフトウエア工学Ａ		2
ソフトウエア工学Ｂ		2
コンピュータハードウエア		2
（実験演習等）		
電気工学実験基礎	2	
電気工学実験Ⅰ	2	
電気工学実験ⅡＡ	2	
電気工学実験ⅡＢ	2	
電気工学応用実験	2	
電気技術文書作成Ａ		1
電気技術文書作成Ｂ		1
ゼミナールＡ		1
ゼミナールＢ		1
機械工学概論		2
電気技術英語		1
総合工学概論		2
＜卒業研究＞	4	

工学部　電気システム工学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通教育科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td>16 単位以上</td><td rowspan="3">84 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門教育科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td rowspan="2">68 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

工学部　都市建設工学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【工学部共通教育科目】		
（共通基礎科目）		
基礎数学		3
基礎物理学		2
微分積分学Ⅰ		3
微分積分学Ⅱ		3
線形代数		3
力学		2
物質の科学		2
基礎化学		2
創造理工学実験Ⅰ	2	
創造理工学実験Ⅱ		2
基礎化学実験		2
（専門基盤科目）		
ベクトル解析		2
確率統計学		2
微分方程式		2
応用数学		2
基礎電磁気学		2
熱学		2
基礎材料化学		2
生物と工学		2
（複合領域科目）		
管理工学		2
環境工学	2	
安全工学		2
工学倫理	2	
図学		2
コンピュータ支援工学Ａ		1
コンピュータ支援工学Ｂ		2
創成工学Ａ		2
創成工学Ｂ		1
社会と工学		2
企業と工学		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【学科専門教育科目】		
（建設一般）		
建設基礎数学	2	
建設応用数学	2	
基本製図	1	
測量学講義・実習Ⅰ	3	
測量学講義・実習Ⅱ		3
都市情報化実習		1
建設技術英語Ａ		1
建設技術英語Ｂ		1
特別講義	2	
総合講義	2	
施工法		2
都市建設工学自主活動Ａ		1
都市建設工学自主活動Ｂ		1

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
機械工学概論		2
電気工学概論		2
建築学概論		2
総合工学概論		2
（建設構造）		
構造力学Ⅰ	2	
構造力学Ⅰ演習	1	
構造力学Ⅱ		2
鋼・コンクリート構造設計学		2
（建設材料）		
建設材料学	2	
建設材料実験	2	
コンクリート工学Ⅰ	2	
コンクリート工学Ⅱ		2
コンクリート工学演習		1
維持管理工学		2
（都市水工）		
水理学Ⅰ	2	
水理学Ⅰ演習	1	
水理学Ⅱ		2
水道工学		2
河川工学		2
海岸工学		2
（地盤防災）		
土の力学Ⅰ	2	
土の力学実験演習Ⅰ	2	
土の力学Ⅱ		2
土の力学実験演習Ⅱ		2
地盤工学		2
地盤設計学		2
（都市環境）		
都市と環境	2	
社会システム計画		2
交通システム学		2
都市計画		2
まちづくり工学		2
建設環境工学		2
都市防災工学		2
（創成科目）		
建設創成工学	2	
部門創成Ａ	2	
部門創成Ｂ	2	
＜卒業研究＞	4	

工学部　都市建設工学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通教育科目</td><td>学科で定める必修科目・選択必修科目を含めて</td><td>14 単位以上</td><td rowspan="3">84 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門教育科目</td><td>学科で定める必修科目・選択必修科目を含めて</td><td rowspan="2">70 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

工学部　建築学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【工学部共通教育科目】		
（共通基礎科目）		
基礎数学		3
基礎物理学		2
微分積分学Ⅰ		3
微分積分学Ⅱ		3
線形代数		3
力学		2
物質の科学		2
基礎化学		2
創造理工学実験Ⅰ	2	
創造理工学実験Ⅱ		2
基礎化学実験		2
（専門基盤科目）		
ベクトル解析		2
確率統計学		2
微分方程式		2
応用数学		2
基礎電磁気学		2
熱学		2
基礎材料化学		2
生物と工学		2
（複合領域科目）		
管理工学		2
環境工学		2
安全工学		2
工学倫理		2
図学		2
コンピュータ支援工学Ａ		1
コンピュータ支援工学Ｂ		2
創成工学Ａ		2
創成工学Ｂ		1
社会と工学		2
企業と工学		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【学科専門教育科目】		
（建築計画・都市計画）		
建築計画Ａ	2	
建築計画Ｂ	2	
建築計画Ｃ		2
都市計画	2	
地域住宅計画		2
建築・都市計画演習		2
（構造力学・建築構造学）		
構造力学Ⅰ	2	
構造力学Ⅱ	2	
構造力学Ⅲ		2
構造設計Ａ	2	
構造設計Ｂ		2
建築設計Ｃ		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
構造力学演習	1	
構造計画演習		2
（建築材料・施工）		
建築構法Ⅰ	2	
建築構法Ⅱ		2
建築生産概論	2	
建築材料Ⅰ	2	
建築材料Ⅱ		2
建築施工計画	2	
建築施工管理		2
建築材料演習		2
（建築環境・設備）		
建築環境工学Ａ	2	
建築環境工学Ｂ	2	
建築環境計画		2
建築設備Ａ	2	
建築設備Ｂ		2
建築環境システム演習		2
（建築デザイン）		
基礎製図Ａ	2	
基礎製図Ｂ	2	
建築 CAD 演習	1	
建築デザイン基礎	2	
建築デザインⅠ	2	
建築デザインⅡ	2	
建築デザインⅢ	2	
建築デザインⅣ		2
（建築と社会・歴史）		
建築と社会Ａ	2	
建築と社会Ｂ	2	
建築史Ａ	2	
建築史Ｂ		2
建築史Ｃ		2
（建築学一般）		
建築学入門	2	
建築数理	2	
建築法規	2	
建築防災	2	
建築工学演習	2	
ゼミナールＡ		1
ゼミナールＢ		1
建築自主活動Ａ		1
建築自主活動Ｂ		1
総合工学概論		2
＜卒業研究＞	4	

工学部　建築学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語必修科目 2 単位、英語またはその他の外国語 2 単位、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通教育科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td>6 単位以上</td><td rowspan="3">84 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門教育科目</td><td>学科で定める必修科目・選択必修科目を含めて</td><td rowspan="2">68 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

工学部　電子情報工学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【工学部共通教育科目】		
（共通基礎科目）		
基礎数学		3
基礎物理学		2
微分積分学Ⅰ		3
微分積分学Ⅱ		3
線形代数		3
力学		2
物質の科学		2
基礎化学		2
創造理工学実験Ⅰ	2	
創造理工学実験Ⅱ	2	
基礎化学実験		2
（専門基盤科目）		
ベクトル解析		2
確率統計学		2
微分方程式		2
応用数学		2
基礎電磁気学		2
熱学		2
基礎材料化学		2
生物と工学		2
（複合領域科目）		
管理工学		2
環境工学		2
安全工学		2
工学倫理		2
図学		2
コンピュータ支援工学Ａ		1
コンピュータ支援工学Ｂ		2
創成工学Ａ		2
創成工学Ｂ		1
社会と工学		2
企業と工学		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【学科専門教育科目】		
（電子情報基礎学）		
電気数学		2
電磁気学Ⅰ		3
電磁気学Ⅱ		3
量子電子物理		2
電気計測		2
デジタル計測		2
情報基礎Ⅰ		2
情報基礎Ⅱ		2
電気回路Ⅰ		3
電気回路Ⅱ		3
電子回路基礎		2
アナログ電子回路		2
デジタル電子回路		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
（通信工学）		
電磁波工学		2
通信方式		2
ワイヤレス通信		2
通信ネットワーク		2
通信法規		2
（電子デバイス）		
電気・電子材料		2
半導体工学		2
光・電子デバイス工学		2
レーザ・プラズマ工学		2
（情報システム）		
情報処理工学		2
プログラミング言語入門		3
プログラミング言語応用		3
ソフトウエア工学		2
電子計算機工学		2
デジタル信号処理		2
情報社会のシステム		2
（電子情報工学一般）		
電子情報工学実験ⅠＡ	1	
電子情報工学実験ⅠＢ	1	
電子情報工学実験ⅡＡ	1	
電子情報工学実験ⅡＢ	1	
電子情報工学実験Ⅲ	1	
創成電子情報工学		2
創成ゼミナールＡ		1
創成ゼミナールＢ		1
電子情報工学演習Ａ		1
電子情報工学演習Ｂ		1
電子情報技術英語		1
自動制御		2
パワーエレクトロニクス		2
電気機器通論		2
総合工学概論		2
＜卒業研究＞	4	

工学部　電子情報工学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通教育科目</td><td>学科で定める必修科目・選択必修科目を含めて</td><td>16 単位以上</td><td rowspan="3">84 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門教育科目</td><td>学科で定める必修科目・選択必修科目を含めて</td><td rowspan="2">68 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

工学部　応用化学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【工学部共通教育科目】		
（共通基礎科目）		
基礎数学		3
基礎物理学		2
微分積分学Ⅰ		3
微分積分学Ⅱ		3
線形代数		3
力学		2
物質の科学		2
基礎化学		2
創造理工学実験Ⅰ	2	
創造理工学実験Ⅱ		2
基礎化学実験	2	
（専門基盤科目）		
ベクトル解析		2
確率統計学		2
微分方程式		2
応用数学		2
基礎電磁気学		2
熱学		2
基礎材料化学		2
生物と工学		2
（複合領域科目）		
管理工学		2
環境工学		2
安全工学		2
工学倫理		2
図学		2
コンピュータ支援工学Ａ		1
コンピュータ支援工学Ｂ		2
創成工学Ａ		2
創成工学Ｂ		1
社会と工学		2
企業と工学		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【学科専門教育科目】		
（応用化学基礎）		
基礎分析化学	2	
基礎無機化学	2	
基礎有機化学	2	
基礎物理化学	2	
基礎化学工学	2	
（無機化学）		
無機化学Ａ		2
無機化学Ｂ		2
無機化学演習		1
材料化学		2
無機プロセス化学		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
（有機化学）		
理論有機化学		2
有機化学Ａ		2
有機化学Ｂ		2
有機化学Ｃ		2
有機化学演習		1
生物有機化学		2
有機材料化学		2
（物性化学）		
物理化学Ａ		2
物理化学Ｂ		2
物理化学演習		1
物性化学		2
電気化学		2
セラミック材料		2
高分子化学		2
（環境化学工学）		
分析化学		2
機器分析化学Ａ		2
機器分析化学Ｂ		2
化学工学Ａ		2
化学工学Ｂ		2
化学工学演習		1
反応工学		2
環境化学		2
（応用化学実験）		
応用化学分析実験	2	
無機化学実験Ａ	1	
無機化学実験Ｂ	1	
有機化学実験Ａ	1	
有機化学実験Ｂ	1	
物理化学実験Ａ	1	
物理化学実験Ｂ	1	
化学工学実験	1	
有機合成化学実験	1	
材料化学実験	1	
応用化学創成実験		2
創成実習		1
（応用化学一般）		
バイオテクノロジー		2
応用化学セミナー		1
化学英語セミナーA		1
化学英語セミナーB		1
機械工学概論		2
電気工学概論		2
生物概論		2
地学概論		2
総合工学概論		2
＜卒業研究＞	4	

工学部　応用化学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通教育科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td>16 単位以上</td><td rowspan="3">84 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門教育科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td rowspan="2">68 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

工学部　情報工学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【工学部共通教育科目】		
（共通基礎科目）		
基礎数学		3
基礎物理学		2
微分積分学Ⅰ	3	
微分積分学Ⅱ		3
線形代数	3	
力学		2
物質の科学		2
基礎化学		2
創造理工学実験Ⅰ	2	
創造理工学実験Ⅱ		2
基礎化学実験		2
（専門基盤科目）		
ベクトル解析		2
確率統計学		2
微分方程式		2
応用数学		2
基礎電磁気学		2
熱学		2
基礎材料化学		2
生物と工学		2
（複合領域科目）		
管理工学		2
環境工学		2
安全工学		2
工学倫理		2
図学		2
コンピュータ支援工学Ａ		1
コンピュータ支援工学Ｂ		2
創成工学Ａ		2
創成工学Ｂ		1
社会と工学		2
企業と工学		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【学科専門教育科目】		
（離散数学）		
情報数学	2	
形式言語とオートマトン		2
（計算機システム）		
計算機アーキテクチャ	2	
オペレーティングシステム		2
コンパイラ		2
（ソフトウェアとプログラミング）		
データ構造とアルゴリズム	2	
計算論とプログラミング言語論		2
情報処理演習	1	
Ｃ言語基礎	3	
Ｃ言語応用	3	
プログラム演習	1	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
オブジェクト指向言語		3
ソフトウエア工学		2
データベース	2	
データベース演習		1
（情報通信と高度情報処理）		
情報セキュリティー	2	
情報理論		2
通信工学		2
ネットワークシステム		2
画像情報処理		2
コンピュータグラフィックス		2
知能情報工学		2
機械学習		2
音声情報処理		2
数値解析	2	
オペレーションズリサーチ		2
（回路と信号処理）		
電気回路		2
アナログ電子回路		2
デジタル電子回路	2	
システム制御工学		2
デジタル信号処理		2
（総合情報工学）		
情報工学実験Ⅰ	1	
情報工学実験Ⅱ	1	
情報技術者演習Ａ		1
情報技術者演習Ｂ		1
情報技術英語Ａ		1
情報技術英語Ｂ		1
機械工学概論		2
企業情報システムと倫理		2
創成Ａ	1	
創成Ｂ		2
創成Ｃ		2
創成Ｄ		2
情報工学ゼミナール	1	
総合工学概論		2
＜卒業研究＞	4	

工学部　情報工学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通教育科目</td><td>学科で定める必修科目・選択必修科目を含めて</td><td>12 単位以上</td><td rowspan="3">84 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門教育科目</td><td>学科で定める必修科目・選択必修科目を含めて</td><td rowspan="2">72 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

工学部　ロボット理工学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【工学部共通教育科目】		
（共通基礎科目）		
基礎数学		3
基礎物理学		2
微分積分学Ⅰ	3	
微分積分学Ⅱ		3
線形代数	3	
力学		2
物質の科学		2
基礎化学		2
創造理工学実験Ⅰ	2	
創造理工学実験Ⅱ		2
基礎化学実験		2
（専門基盤科目）		
ベクトル解析		2
確率統計学		2
微分方程式		2
応用数学		2
基礎電磁気学		2
熱学		2
基礎材料化学		2
生物と工学		2
（複合領域科目）		
管理工学		2
環境工学		2
安全工学		2
工学倫理		2
図学		2
コンピュータ支援工学Ａ		1
コンピュータ支援工学Ｂ		2
創成工学Ａ		2
創成工学Ｂ		1
社会と工学		2
企業と工学		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【学科専門教育科目】		
（理学）		
初等力学	2	
電磁気学	2	
材料力学	2	
マルチボディダイナミクス	2	
不可逆の科学		2
（工学設計）		
ロボット製図	1	
材料科学	2	
加工学		2
ロボットアナトミー	2	
（プログラミング）		
ロボットプログラミングⅠ	2	
ロボットオペレーティングシステム	2	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
ロボットプログラミングⅡ	2	
ロボットビジョン		2
機械学習		2
（制御・信号処理）		
電気回路	2	
アナログ電子回路	2	
デジタル電子回路	2	
自動制御工学	2	
モータ論	2	
制御回路設計	2	
デジタル信号処理	2	
センサ工学	2	
アクチュエータ論		2
ロボットモーション	2	
ロボットインテリジェンス		2
ロボットフロンティア		2
ロボット共存社会		2
（生体・医療科学）		
システム神経科学入門		2
生体の構造と機能	2	
バイオメカニクス		2
ロボットインフォマティクス		2
医療工学		2
（創成科目）		
ロボット理工学Ⅰ	2	
ロボット理工学Ⅱ	2	
加工実習	2	
プロジェクト演習Ａ	1	
プロジェクト演習Ｂ	1	
プロジェクト演習Ｃ	1	
ロボット理工学演習Ａ	1	
ロボット理工学演習Ｂ	1	
ロボット理工学演習Ｃ	1	
プロダクトデザイン		2
ゼミナールＡ	1	
ゼミナールＢ	1	
ゼミナールＣ	1	
リフレッシュ英語Ａ		1
リフレッシュ英語Ｂ		1
英語コミュニケーションＡ	1	
英語コミュニケーションＢ	1	
科学技術英語Ａ		1
科学技術英語Ｂ		1
自主活動Ａ		1
自主活動Ｂ		1
＜卒業研究＞	4	

工学部　ロボット理工学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語スキルⅠ、Ⅱ科目 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通教育科目</td><td>学科で定める必修科目・選択必修科目を含めて</td><td>16 単位以上</td><td rowspan="3">84 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門教育科目</td><td>学科で定める必修科目・選択必修科目を含めて</td><td rowspan="2">68 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

経営情報学部　経営総合学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部コア科目Ⅰ】		
経営学入門		2
経営総合		2
情報システム入門		2
情報と社会		2
会計学入門		2
簿記入門		2
【学部基本科目】		
（経営）		
現代企業論		2
経営組織論		2
流通論		2
マーケティング論Ａ		2
生産管理論		2
（情報）		
IT 戦略と情報システム		2
プロジェクトマネジメント入門		2
（会計）		
簿記原理		2
上級簿記論		2
株式会社会計論		2
工業簿記論		2
原価計算論		2
経営分析入門		2
（経済）		
経済学基礎		2
ミクロ経済学入門		2
マクロ経済学入門		2
（法律）		
法学基礎		2
民法		2
（ファイナンス）		
ビジネスデータ分析入門		2
ファイナンス入門		2
（関連分野）		
レポート・論文作成法		2
ビジネス英語入門Ａ（導入）		2
ビジネス英語入門Ｂ（発展）		2
自主活動Ａ		1
自主活動Ｂ		1
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【学部専門科目】		
（経営）		
経営戦略論		2
中小企業経営		2
ベンチャービジネス		2
研究開発論		2
国際経営論		2
ＳＣＭ入門		2
中部経済と産業		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
環境マネジメント		2
組織行動論		2
組織デザイン		2
人的資源マネジメント		2
マーケティング論Ｂ		2
広告論		2
消費者行動論		2
キャリア開発論		2
キャリアマネジメント		2
スポーツマネジメント		2
スポーツコーチング論		2
（情報）		
情報処理入門		2
プログラミング入門		3
データ構造とデータベース		2
ビジネス情報		2
応用ビジネス情報		2
情報セキュリティ		2
Web デザイン		2
ネットワーク活用		2
（会計）		
財務会計論Ａ（制度）		2
財務会計論Ｂ（連結）		2
経営分析論		2
投資決定論		2
国際会計論		2
会計情報システム論		2
管理会計論		2
監査論		2
（経済）		
金融論		2
公共経済学		2
国際経済学		2
（法律）		
企業法		2
電子社会と法		2
（ファイナンス）		
ファイナンス論		2
（関連分野）		
英書講読Ａ		2
英書講読Ｂ		2
特別講義Ａ		2
特別講義Ｂ		2
【学部コア科目Ⅱ】		
基礎ゼミナール	1	
入門ゼミナールＡ	1	
入門ゼミナールＢ	1	
専門ゼミナールⅠ	1	
専門ゼミナールⅡ	1	
卒業演習Ⅰ	1	
卒業演習Ⅱ	1	
＜卒業研究＞	4	

経営情報学部　経営総合学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">８単位以上
[英語必修科目 2 単位、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">学部教育科目</td><td colspan="2">学部コア科目Ⅰ</td><td>８単位以上</td><td rowspan="4">84 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">学部基本科目</td><td>24 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">学部専門科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">学部コア科目Ⅱ</td><td>必修科目 7 単位
卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

国際関係学部　国際学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学科基礎科目】		
（導入科目）		
国際関係入門		2
地域研究入門		2
法学概論		2
経済学概論		2
政治学概論		2
世界史概論		2
文化人類学入門		2
社会学入門		2
世界の言語		2
アジア研究入門		2
（地域研究科目）		
南北地域論		2
東アジアから学ぶA		2
東アジアから学ぶB		2
東南アジアから学ぶ		2
アフリカから学ぶ		2
西アジアから学ぶ		2
ヨーロッパから学ぶ		2
ラテンアメリカから学ぶ		2
北米から学ぶ		2
環太平洋から学ぶ		2
地域研究特殊講義		2
比較地域研究論		2
（国際英語科目）		
国際英語ⅠA		1
国際英語ⅠB		1
国際英語ⅠC		1
国際英語ⅡA		1
国際英語ⅡB		1
国際英語ⅡC		1
国際英語Ⅲ		2
国際英語Ⅳ		2
（中国語科目）		
中国語A		2
中国語B		2
中国語C		1
中国語D		1
（地域言語科目）		
ドイツ語Ⅰ		2
ドイツ語Ⅱ		2
フランス語Ⅰ		2
フランス語Ⅱ		2
スペイン語Ⅰ		2
スペイン語Ⅱ		2
韓国語Ⅰ		2
韓国語Ⅱ		2
【学科専門科目】		
（アドバンスト英語科目）		
国際ビジネス英語A		1

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
国際ビジネス英語B		1
国際時事英語		1
国際観光・ホテル英語		1
（アドバンスト中国語科目）		
ビジネス中国語A		2
ビジネス中国語B		2
資格中国語A		2
資格中国語B		2
（国際政治経済科目）		
国際関係論		2
国際政治学		2
国際政治史		2
国際法		2
国際機構		2
国際経済学		2
貿易論		2
国際金融論		2
国際経済史		2
国際関係のデータ分析		2
国際協力論		2
国際公共政策論		2
（多文化共生科目）		
文化人類学		2
社会学		2
宗教人類学		2
比較宗教学		2
社会思想史		2
西洋思想史		2
フィールドワーク論		2
社会調査法		2
考古学		2
観光文化論		2
地誌A		2
地誌B		2
人文地理学		2
人間と環境		2
文芸と社会		2
西洋文化史		2
世界遺産を学ぶ		2
博物館と文化		2
（世界と日本研究科目）		
国際ジェンダー論		2
比較社会論		2
グローバルビジネス論		2
民俗学		2
世界の中の日本		2
世界の民族音楽		2
日本の歴史A		2
日本の歴史B		2
音声学		2
音韻学		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
日本語教授法Ａ		2
日本語教授法Ｂ		2
日本語教授法Ｃ		2
日本語教授法Ｄ		2
日本語教育実習		1
【学科応用科目】		
（実践科目）		
海外留学Ａ		2
海外留学Ｂ		2
海外留学Ｃ		2
海外留学Ｄ		2
海外留学Ｅ		2
海外留学Ｆ		2
海外留学Ｇ		2
フィールドワークＡ		1
フィールドワークＢ		1
フィールドワークＣ		1
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
（国際創造プロジェクト・演習科目）		
ハイブリッド・プロジェクトＡ		1
ハイブリッド・プロジェクトＢ		1
ハイブリッド・プロジェクトＣ		1
ハイブリッド・プロジェクトＤ		1
国際基礎演習	1	
国際応用演習Ａ	1	
国際応用演習Ｂ	1	
国際専門演習Ａ	1	
国際専門演習Ｂ	1	
＜卒業研究＞	4	

国際関係学部　国際学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">18 単位以上</td><td rowspan="18">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">6 単位以上
[英語以外の外国語 2 単位、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">10 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="9">学部教育科目</td><td rowspan="5">学部基礎科目</td><td>導入科目</td><td>8 単位以上</td><td rowspan="9">90 単位以上</td></tr>
<tr><td>地域研究科目</td><td>6 単位以上</td></tr>
<tr><td>国際英語科目</td><td rowspan="3">6 単位以上</td></tr>
<tr><td>中国語科目</td></tr>
<tr><td>地域言語科目</td></tr>
<tr><td rowspan="5">学科専門科目</td><td>アドバンスト英語科目</td><td></td></tr>
<tr><td>アドバンスト中国語科目</td><td></td></tr>
<tr><td>国際政治経済科目</td><td rowspan="3">24 単位以上</td></tr>
<tr><td>多文化共生科目</td></tr>
<tr><td>世界と日本研究科目</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学科応用科目</td><td>実践科目</td><td></td></tr>
<tr><td>国際創造プロジェクト・演習科目</td><td>必修科目を含めて 5 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">卒業研究</td><td>4 単位（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

人文学部　日本語日本文化学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
図書館入門		2
情報サービス論		2
グローバル人文学		2
上級日本語表現		2
文系パソコン活用Ａ		1
文系パソコン活用Ｂ		1
ビジネススキルアップＡ		2
ビジネススキルアップＢ		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
長期海外研修Ａ		2
長期海外研修Ｂ		2
長期海外研修Ｃ		2
長期海外研修Ｄ		2
【基礎科目】		
（言語分野）		
日本語学入門Ａ		2
日本語学入門Ｂ		2
日本語学文献講読Ａ		2
日本語学文献講読Ｂ		2
日本語教育概論Ａ		2
日本語教育概論Ｂ		2
（文学分野）		
日本文学入門Ａ		2
日本文学入門Ｂ		2
近現代文学講読Ａ		2
近現代文学講読Ｂ		2
古典文学講読Ａ		2
古典文学講読Ｂ		2
（文化分野）		
日本文化史入門		2
民俗学入門		2
伝承文化入門		2
宗教学入門		2
日本文化文献講読Ａ		2
日本文化文献講読Ｂ		2
日本文化文献講読Ｃ		2
日本文化文献講読Ｄ		2
【研究科目】		
（言語分野）		
日本語講義Ａ		2
日本語講義Ｂ		2
日本語の歴史		2
日本語研究史		2
現代日本語論Ａ		2
現代日本語論Ｂ		2
日本語教育学講義Ａ		2
日本語教育学講義Ｂ		2
日本語教授法Ａ		2
日本語教授法Ｂ		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
日本語教授法Ｃ		2
日本語教授法Ｄ		2
（文学分野）		
日本文学史Ａ		2
日本文学史Ｂ		2
古典文学講義Ａ		2
古典文学講義Ｂ		2
近現代文学講義Ａ		2
近現代文学講義Ｂ		2
日本文学特講Ａ		2
日本文学特講Ｂ		2
日本文学特講Ｃ		2
日本文学特講Ｄ		2
（文化分野）		
日本の文化Ａ		2
日本の文化Ｂ		2
民俗調査研究法Ａ		2
民俗調査研究法Ｂ		2
民間伝承論Ａ		2
民間伝承論Ｂ		2
伝統芸能論		2
遊戯論		2
【演習科目】		
基礎演習	1	
日本語学演習Ａ		1
日本語学演習Ｂ		1
日本文学演習Ａ		1
日本文学演習Ｂ		1
日本文化演習Ａ		1
日本文化演習Ｂ		1
【関連科目】		
書道Ａ		2
書道Ｂ		2
言語学Ａ		2
言語学Ｂ		2
考古学Ａ		2
考古学Ｂ		2
比較文化論		2
漢文学		2
中国文学		2
日本語教育実習		1
＜卒業研究＞	4	

人文学部　日本語日本文化学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="10">18 単位以上</td><td rowspan="19">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">6 単位以上
[英語必修科目 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">10 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="9">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td></td><td rowspan="9">90 単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="3">基礎科目</td><td>言語分野</td><td rowspan="3">「入門」・「概論」科目から 12 単位以上、
「講読」科目から 4 単位以上取得</td></tr>
<tr><td>文学分野</td></tr>
<tr><td>文化分野</td></tr>
<tr><td rowspan="3">研究科目</td><td>言語分野</td><td rowspan="3">10 単位以上</td></tr>
<tr><td>文学分野</td></tr>
<tr><td>文化分野</td></tr>
<tr><td colspan="2">演習科目</td><td>必修科目を含めて 3 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">関連科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">卒業研究</td><td>4 単位（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

人文学部　英語英米文化学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
図書館入門		2
情報サービス論		2
グローバル人文学		2
上級日本語表現		2
文系パソコン活用Ａ		1
文系パソコン活用Ｂ		1
ビジネススキルアップＡ		2
ビジネススキルアップＢ		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
長期海外研修Ａ		2
長期海外研修Ｂ		2
長期海外研修Ｃ		2
長期海外研修Ｄ		2
【基礎科目】		
専門基礎	1	
言語学入門Ａ		2
言語学入門Ｂ		2
英米文化入門Ａ		2
英米文化入門Ｂ		2
異文化適応入門		2
【英語コミュニケーション科目】		
Integrated English　A	2	
Integrated English　B	2	
Integrated English　C		2
Integrated English　D		2
Integrated English　E		2
Integrated English　F		2
English for Academic Purposes　A	2	
English for Academic Purposes　B	2	
English for Academic Purposes　C		2
English for Academic Purposes　D		2
ＴＯＥＩＣ演習Ａ	1	
ＴＯＥＩＣ演習Ｂ	1	
ＴＯＥＩＣ演習Ｃ	1	
Communicative Grammar A		2
Communicative Grammar B		2
Academic Writing A	1	
Academic Writing B	1	
ビジネス英語Ａ		1
ビジネス英語Ｂ		1
観光英語Ａ		1
観光英語Ｂ		1
通訳英語		1
翻訳英語		1
発音クリニック		1
【英語研究科目】		
英語の発音Ａ		2
英語の発音Ｂ		2
英語のしくみＡ		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
英語のしくみＢ		2
英語の歴史Ａ		2
英語の歴史Ｂ		2
グローバル英語Ａ		2
グローバル英語Ｂ		2
早期英語教育論Ａ		2
早期英語教育論Ｂ		2
応用言語学Ａ		2
応用言語学Ｂ		2
英語で学ぶ言語習得論Ａ		2
英語で学ぶ言語習得論Ｂ		2
長期海外研修Ｅ		2
長期海外研修Ｆ		2
長期海外研修Ｇ		2
【英米文化研究科目】		
英米の文学Ａ		2
英米の文学Ｂ		2
英米の歴史と社会Ａ		2
英米の歴史と社会Ｂ		2
英米の文化Ａ		2
英米の文化Ｂ		2
日・欧・米比較文化論Ａ		2
日・欧・米比較文化論Ｂ		2
異文化コミュニケーション論Ａ		2
異文化コミュニケーション論Ｂ		2
英語で学ぶオーストラリア事情		2
英語で学ぶアメリカ事情		2
英語で学ぶイギリス事情		2
英語で学ぶ世界事情		2
長期海外研修Ｈ		2
長期海外研修Ｉ		2
長期海外研修Ｊ		2
【演習科目】		
英語英米文化演習Ａ	1	
英語英米文化演習Ｂ	1	
英語英米文化演習Ｃ	1	
英語英米文化演習Ｄ	1	
【自主研究】		
自主研究		1
English for Social Change		1
【関連科目】		
日本語教授法Ａ		2
日本語教授法Ｂ		2
日本語教授法Ｃ		2
日本語教授法Ｄ		2
＜卒業研究＞	4	

人文学部　英語英米文化学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="10">18 単位以上</td><td rowspan="19">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">6 単位以上
[英語以外の外国語 2 単位以上を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">10 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="9">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td></td><td rowspan="9">90 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">基礎科目</td><td>必修科目を含めて 8 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">英語コミュニケーション科目</td><td>必修科目を含めて 28 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">英語研究科目</td><td rowspan="2">32 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">英米文化研究科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">演習科目</td><td>4 単位（必修）</td></tr>
<tr><td colspan="2">自主研究</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">関連科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">卒業研究</td><td>4 単位（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

人文学部　コミュニケーション学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
図書館入門		2
情報サービス論		2
グローバル人文学		2
上級日本語表現		2
文系パソコン活用Ａ		1
文系パソコン活用Ｂ		1
ビジネススキルアップＡ		2
ビジネススキルアップＢ		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
長期海外研修Ａ		2
長期海外研修Ｂ		2
長期海外研修Ｃ		2
長期海外研究Ｄ		2
【文化情報デザイン基礎科目】		
（基礎知識科目）		
社会学		2
心理学		2
言語コミュニケーション		2
社会の心理		2
社会とことば		2
メディア論		2
（分析手法科目）		
談話分析		2
映像分析		2
音響分析		2
メディアアート分析		2
（メディア文化情報リテラシー獲得科目）		
メディア・クリティシズムＡ	2	
メディア・クリティシズムＢ	2	
メディア文化史		2
メディアの法と倫理		2
比較文化論		2
【文化情報デザイン応用科目】		
（メディア文化情報リテラシー運用科目）		
ジャーナリズム論		2
マス・メディア論		2
（社会情報科目）		
政治とメディア		2
広告と表現		2
映画と社会		2
地域とメディア		2
（情報収集・提供科目）		
情報デザインＡ		1
情報デザインＢ		1
文化情報アーカイブ論		2
質問紙調査法		2
取材学		2
ライフストーリー調査法		2
記録撮影技法		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【文化情報デザイン発展科目】		
データベース・デザインＡ		1
データベース・デザインＢ		1
WebデザインＡ		2
WebデザインＢ		2
言語情報デザインＡ		2
言語情報デザインＢ		2
映像情報デザインＡ		2
映像情報デザインＢ		2
映像情報デザインＣ		2
映像情報デザインＤ		2
音響情報デザインＡ		2
音響情報デザインＢ		2
画像情報デザインＡ		2
画像情報デザインＢ		2
アニメーションデザインＡ		2
アニメーションデザインＢ		2
【プロジェクト科目】		
フレッシュマンセミナー	1	
文化情報デザイン・プロジェクトＡ	1	
文化情報デザイン・プロジェクトＢ	1	
文化情報デザイン・プロジェクトＣ	1	
文化情報デザイン・プロジェクトＤ	1	
【関連科目】		
日本語教授法Ａ		2
日本語教授法Ｂ		2
日本語教授法Ｃ		2
日本語教授法Ｄ		2
行動科学Ａ		2
行動科学Ｂ		2
現代思想		2
世界の中の日本（歴史）		2
女性の歴史		2
技術の歴史		2
地域と環境		2
日本地誌		2
法学概論		2
政治学概論		2
哲学概論		2
経済学概論		2
アジアの歴史Ａ		2
ヨーロッパの歴史		2
地域と都市		2
伝承文化入門		2
民俗学入門		2
考古学Ａ		2
考古学Ｂ		2
＜卒業研究＞	4	

人文学部　コミュニケーション学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">18 単位以上</td><td rowspan="16">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">6 単位以上
[外国語 4 単位（英語必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル科目 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">10 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="7">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td></td><td rowspan="7">90 単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="3">文化情報デザイン基礎科目</td><td>基礎知識科目</td><td rowspan="3">必修を含めて 20 単位以上</td></tr>
<tr><td>分析手法科目</td></tr>
<tr><td>メディア文化情報リテラシー獲得科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">文化情報デザイン応用科目</td><td>メディア文化情報リテラシー運用科目</td><td rowspan="3">17 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会情報科目</td></tr>
<tr><td>情報収集・提供科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化情報デザイン発展科目</td><td>15 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">プロジェクト科目</td><td>5 単位（必修）</td></tr>
<tr><td colspan="2">卒業研究</td><td>4 単位（必修）</td></tr>
<tr><td colspan="2">関連科目</td><td></td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

人文学部　心理学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
図書館入門		2
情報サービス論		2
グローバル人文学		2
上級日本語表現		2
文系パソコン活用Ａ		1
文系パソコン活用Ｂ		1
ビジネススキルアップＡ		2
ビジネススキルアップＢ		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
長期海外研修Ａ		2
長期海外研修Ｂ		2
長期海外研修Ｃ		2
長期海外研修Ｄ		2
【心理学基礎科目】		
心理学実習Ａ（実験法）	2	
心理学実習Ｂ（質問紙法）	2	
心理学実習Ｃ（検査法）		2
心理学実習Ｄ（面接法）		2
心理学実習Ｅ（ﾌｨｰﾙﾄﾞｽﾀﾃﾞｨ）		1
認知心理学実習		2
心理学概論Ａ	2	
心理学概論Ｂ		2
心理学史		2
心理統計学Ａ		2
心理統計学Ｂ		2
心理統計学Ｃ		2
心理データ解析Ａ		2
心理データ解析Ｂ		2
心理データ解析Ｃ		2
【心理学専門分野科目】		
（認知心理系）		
実験心理学		2
認知心理学Ａ		2
認知心理学Ｂ		2
認知心理学Ｃ		2
認知心理学Ｄ		2
（教育・発達心理系）		
学校心理学Ａ		2
学校心理学Ｂ		2
教育心理学Ａ		2
教育心理学Ｂ		2
発達心理学Ａ		2
発達心理学Ｂ		2
（社会・文化心理系）		
パーソナリティ心理学		2
社会心理学Ａ		2
社会心理学Ｂ		2
社会心理学Ｃ		2
文化心理学Ａ		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
文化心理学Ｂ		2
（臨床心理系）		
臨床心理学Ａ		2
臨床心理学Ｂ		2
臨床心理学Ｃ		2
臨床心理学Ｄ		2
臨床心理学Ｅ		2
臨床心理学Ｆ		2
【心理学特別講義科目】		
比較心理学特講Ａ		2
比較心理学特講Ｂ		2
心理学研究法特講		2
応用心理学特講		2
学校教育特講		2
健康心理学Ａ		2
健康心理学Ｂ		2
現代と心		2
キャリア心理学Ａ		2
キャリア心理学Ｂ		2
【演習科目】		
心理コンピュータリテラシー	1	
心理学プレ演習Ａ	1	
心理学プレ演習Ｂ	1	
心理学演習Ⅰ	1	
心理学演習Ⅱ	1	
【関連科目】		
社会学		2
行動科学Ａ		2
行動科学Ｂ		2
現代社会と福祉		2
哲学概論		2
経済学概論		2
法学概論		2
政治学概論		2
表現と倫理		2
現代思想		2
世界の中の日本（歴史）		2
地域と環境		2
日本地誌		2
女性の歴史		2
技術の歴史		2
アジアの歴史Ａ		2
ヨーロッパの歴史		2
地域と都市		2
＜卒業研究＞	4	

人文学部　心理学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">18 単位以上</td><td rowspan="18">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">6 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">10 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="9">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td></td><td rowspan="9">90 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">心理学基礎科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて 16 単位以上取得し、そのうち「実習」を名称に含む科目 6 単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="4">心理学専門分野科目</td><td>認知心理系</td><td rowspan="3">各分野より 2 単位以上、合計で 24 単位以上</td></tr>
<tr><td>教育・発達心理系</td></tr>
<tr><td>社会・文化心理系</td></tr>
<tr><td>臨床心理系</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">心理学特別講義科目</td><td>6 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">演習科目</td><td>5 単位（必修）</td></tr>
<tr><td colspan="2">関連科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">卒業研究</td><td>4 単位（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

人文学部　歴史地理学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
図書館入門		2
情報サービス論		2
グローバル人文学		2
上級日本語表現		2
文系パソコン活用Ａ		1
文系パソコン活用Ｂ		1
ビジネススキルアップＡ		2
ビジネススキルアップＢ		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
長期海外研修Ａ		2
長期海外研修Ｂ		2
長期海外研修Ｃ		2
長期海外研修Ｄ		2
【基礎科目】		
歴史学への案内	2	
地理学への案内	2	
文献講読の基礎	2	
地域調査の基礎	2	
【専門共通科目】		
歴史学の方法		2
世界の中の日本Ａ（地理）		2
世界の中の日本Ｂ（歴史）		2
現代日本の地域性		2
日本とアジアＡ（地理）		2
日本とアジアＢ（歴史）		2
フィールドワークＡ		1
フィールドワークＢ		1
【歴史学分野】		
（テーマ科目）		
日本の古代		2
日本の中世		2
日本の近世		2
日本の近代		2
日本の現代		2
日本思想史		2
アジアの歴史Ａ		2
アジアの歴史Ｂ		2
アメリカの歴史		2
ヨーロッパの歴史Ａ		2
ヨーロッパの歴史Ｂ		2
技術の歴史		2
女性の歴史		2
交通の歴史		2
郷土の歴史		2
歴史学特殊講義Ａ		2
歴史学特殊講義Ｂ		2
歴史学特殊講義Ｃ		2
歴史学特殊講義Ｄ		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
（研究科目）		
日本史の文献を読むＡ		2
日本史の文献を読むＢ		2
日本思想史の文献を読む		2
アジア史の文献を読むＡ		2
アジア史の文献を読むＢ		2
アメリカ史の文献を読む		2
ヨーロッパ史の文献を読むＡ		2
ヨーロッパ史の文献を読むＢ		2
技術から歴史を探る		2
美術から歴史を探る		2
地図から歴史を探る		2
史料学		2
資料保存論		2
史料講読基礎Ａ		2
史料講読基礎Ｂ		2
【地理学分野】		
（テーマ科目）		
地域と歴史		2
地域と都市		2
地域と経済		2
地域と情報		2
地域とまちづくり		2
地域と環境		2
地理学特殊講義Ａ		2
地理学特殊講義Ｂ		2
地理学特殊講義Ｃ		2
日本地誌		2
アジア地誌		2
世界地誌		2
（実習科目）		
地理学実習		1
地理学野外実習		1
（研究科目）		
地理学野外研究		2
【演習科目】		
基礎演習	1	
歴史学演習Ａ		1
歴史学演習Ｂ		1
歴史学演習Ｃ		1
歴史学演習Ｄ		1
地理学演習Ａ		1
地理学演習Ｂ		1
地理学演習Ｃ		1
地理学演習Ｄ		1
【関連科目】		
政治学概論		2
法学概論		2
経済学概論		2
文化人類学入門		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
比較文化論		2
社会学		2
民俗学入門 A		2
民俗学入門 B		2
考古学A		2
考古学B		2
現代と心		2
行動科学Ⅰ		2
行動科学Ⅱ		2
表現と倫理		2
＜卒業研究＞	4	

人文学部　歴史地理学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="10">18 単位以上</td><td rowspan="19">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">6 単位以上
[英語必修科目 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">10 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="9">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td></td><td rowspan="9">90 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">基礎科目</td><td>8 単位（必修）</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門共通科目</td><td>6 単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="2">歴史学分野</td><td>テーマ科目</td><td rowspan="5">歴史学分野より 6 単位以上、地理学分野より 6 単位以上、計 20 単位以上</td></tr>
<tr><td>研究科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">地理学分野</td><td>テーマ科目</td></tr>
<tr><td>研究科目</td></tr>
<tr><td>実習科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">演習科目</td><td>必修科目を含めて 5 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">関連科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">卒業研究</td><td>4 単位（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

応用生物学部　応用生物化学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部教育科目】		
（学部基礎科目）		
基礎数学		2
基礎化学		2
基礎生物学		2
基礎地学		2
無機化学		2
有機化学Ⅰ	2	
有機化学Ⅱ	2	
有機化学Ⅲ		2
微生物学Ⅰ	2	
微生物学Ⅱ		2
生物化学Ⅰ	2	
生物化学Ⅱ	2	
分子生物学Ⅰ	2	
分子生物学Ⅱ	2	
分析化学	2	
推計学入門		2
細胞生物学	2	
機器分析化学		2
物理化学		2
応用微生物学	2	
科学ジャーナル講読		2
基礎物理学		2
生物倫理学		2
基礎生物学・基礎化学実験	1	
分析化学実験	1	
有機化学実験	1	
微生物学実験	1	
食品化学基礎実験	1	
生物化学実験Ａ	1	
生物化学実験Ｂ	1	
基礎物理学・基礎地学実験		1
（学科専門科目）		
バイオの世界		2
バイオ産業リスク予防学		2
生物情報リテラシー		2
分子生理学		2
理論生物学		2
天然物化学		2
微生物遺伝学		2
プログラミング		2
生物有機化学		2
遺伝子工学		2
動物細胞工学		2
植物細胞工学		2
応用タンパク質科学		2
バイオインフォマティクス		2
生体防御学		2
特許法概論		2
ケミカルバイオロジー		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
微生物生態学		2
天然物化学実験	1	
分子生物学実験	1	
応用微生物学実験	1	
遺伝子工学実験	1	
卒業研究	4	
応用生物化学Ａ	2	
応用生物化学Ｂ	1	
（関連科目）		
環境問題入門		2
放射線安全管理学		2
食品化学Ⅰ		2
食品化学Ⅱ		2
食品分析学		2
環境化学		2
栄養生化学		2
食品微生物学		2
食品衛生学		2
地球環境学		2
食品機能学		2
食品保蔵流通学		2
環境動物学		2
自然保護論		2

応用生物学部　応用生物化学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部基礎科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td>30 単位以上</td><td rowspan="3">82 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">関連科目</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td rowspan="2">20 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

応用生物学部　環境生物科学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部教育科目】		
（学部基礎科目）		
基礎数学		2
基礎化学		2
基礎生物学		2
基礎地学		2
無機化学		2
有機化学Ⅰ	2	
有機化学Ⅱ	2	
有機化学Ⅲ		2
微生物学Ⅰ	2	
微生物学Ⅱ		2
生物化学Ⅰ	2	
生物化学Ⅱ		2
分子生物学Ⅰ	2	
分子生物学Ⅱ	2	
分析化学		2
推計学入門		2
細胞生物学	2	
機器分析化学		2
物理化学		2
応用微生物学		2
科学ジャーナル講読		2
基礎物理学		2
生物倫理学		2
基礎生物学・基礎化学実験	1	
分析化学実験	1	
有機化学実験	1	
微生物学実験	1	
食品化学基礎実験	1	
生物化学実験Ａ	1	
生物化学実験Ｂ	1	
基礎物理学・基礎地学実験		1
（学科専門科目）		
環境問題入門		2
環境生物科学入門		2
自然保護論		2
地球環境学		2
植物生理学		2
環境化学		2
動物生理学		2
環境動物学		2
生態学概論		2
環境分析学		2
植物資源論		2
細胞工学		2
環境工学		2
水質浄化論		2
環境評価学		2
バイオマス論		2
環境微生物学		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
遺伝資源論		2
応用園芸学		2
植物工場論		2
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
環境生物科学セミナー	1	
環境植物学実験	1	
分子生物学実験	1	
環境分析実験Ａ	1	
環境分析実験Ｂ	1	
環境分析実験Ｃ	1	
卒業研究	4	
（関連科目）		
放射線安全管理学		2
食品化学Ⅰ		2
食品化学Ⅱ		2
プログラミング		2
食品衛生学		2
特許法概論		2
生体防御学		2
バイオインフォマティクス		2

応用生物学部　環境生物科学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="10">24 単位以上</td><td rowspan="13">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部基礎科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td>30 単位以上</td><td rowspan="3">82 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">関連科目</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学科専門科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td rowspan="2">20 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

応用生物学部　食品栄養科学科　食品栄養科学専攻　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部教育科目】		
（学部基礎科目）		
基礎数学		2
基礎化学		2
基礎生物学		2
基礎地学		2
無機化学		2
有機化学Ⅰ	2	
有機化学Ⅱ	2	
有機化学Ⅲ		2
微生物学Ⅰ	2	
微生物学Ⅱ		2
生物化学Ⅰ	2	
生物化学Ⅱ	2	
分子生物学Ⅰ	2	
分子生物学Ⅱ		2
分析化学		2
推計学入門		2
細胞生物学	2	
機器分析化学		2
物理化学		2
応用微生物学		2
科学ジャーナル講読		2
基礎物理学		2
生物倫理学		2
基礎生物学・基礎化学実験	1	
分析化学実験	1	
有機化学実験	1	
微生物学実験	1	
食品化学基礎実験	1	
生物化学実験Ａ	1	
生物化学実験Ｂ	1	
基礎物理学・基礎地学実験		1
（専攻専門科目）		
食糧問題入門		2
基礎食品科学		2
食品栄養科学入門		2
食品化学Ⅰ	2	
食品化学Ⅱ	2	
食料資源論		2
応用食品科学		2
食品分析学		2
食品リスク予防学		2
基礎食品栄養・機能学		2
食品機能学		2
食品製造加工学		2
食品開発論		2
食品衛生学		2
食品微生物学		2
食品保蔵流通学		2
栄養生化学		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
食品栄養科学セミナー	1	
食品学実験	1	
食品分析学実験	1	
食品栄養・機能学実験	1	
食品製造・加工学実習		1
卒業研究	4	
（関連科目）		
環境問題入門		2
放射線安全管理学		2
環境化学		2
動物生理学		2
水質浄化論		2
遺伝子工学		2
バイオインフォマティクス		2
ケミカルバイオロジー		2
地球環境学		2
応用タンパク質科学		2
バイオマス論		2
応用園芸学		2

応用生物学部　食品栄養科学科　食品栄養科学専攻　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">24 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部基礎科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td>30 単位以上</td><td rowspan="3">82 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">関連科目</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">専攻専門科目</td><td>専攻で定める必修科目を含めて</td><td rowspan="2">20 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

応用生物学部　食品栄養科学科　管理栄養科学専攻　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部教育科目】		
〔学部基礎科目〕		
基礎数学		2
基礎化学		2
基礎生物学		2
基礎地学		2
無機化学		2
有機化学Ⅰ		2
有機化学Ⅱ		2
有機化学Ⅲ		2
微生物学Ⅰ		2
微生物学Ⅱ		2
生物化学Ⅰ		2
生物化学Ⅱ		2
分子生物学Ⅰ		2
分子生物学Ⅱ		2
分析化学		2
推計学入門		2
細胞生物学		2
機器分析化学		2
物理化学		2
応用微生物学		2
科学ジャーナル講読		2
基礎物理学		2
生物倫理学		2
基礎生物学・基礎化学実験		1
分析化学実験		1
有機化学実験		1
微生物学実験	1	
食品化学基礎実験		1
生物化学実験Ａ		1
生物化学実験Ｂ		1
基礎物理学・基礎地学実験		1
〔学科・専攻関連科目〕		
食糧問題入門		2
環境問題入門		2
食品栄養科学入門		2
環境化学		2
動物生理学		2
水質浄化論		2
遺伝子工学		2
バイオインフォマティクス		2
ケミカルバイオロジー		2
地球環境学		2
応用タンパク質科学		2
バイオマス論		2
応用園芸学		2
〔専攻専門科目〕		
（社会・環境と健康）		
健康管理概論	2	
健康心理学	2	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
公衆衛生学	2	
（人体の構造と機能及び疾病の成り立ち）		
生化学Ⅰ	2	
生化学Ⅱ	2	
基礎生化学実験	1	
生化学実験	1	
形態機能学Ⅰ	2	
形態機能学Ⅱ	2	
形態機能学実験	1	
運動生理学	2	
臨床医科学Ⅰ	2	
臨床医科学Ⅱ	2	
（食べ物と健康）		
食品学総論	2	
食品学各論	2	
食品安全学	2	
食品学基礎実験	1	
食品機能学実験	1	
食品安全学実験	1	
食品分析学実験	1	
調理学	2	
基礎調理学実習	1	
応用調理学実習	1	
調理学実験	1	
（基礎栄養学）		
基礎栄養学Ⅰ	2	
基礎栄養学Ⅱ	2	
栄養学実験	1	
（応用栄養学）		
応用栄養学	2	
ライフステージ栄養学	2	
スポーツ栄養学	2	
応用栄養学実習	1	
（栄養教育論）		
栄養教育論Ⅰ	2	
栄養教育論Ⅱ	2	
栄養カウンセリング論	2	
栄養教育演習	1	
栄養教育実習	1	
（臨床栄養学）		
臨床栄養学総論	2	
臨床栄養学各論	2	
栄養アセスメント論	2	
栄養ケアマネジメント論	2	
臨床栄養学実習	1	
臨床栄養管理実習	1	
（公衆栄養学）		
公衆栄養学	2	
公衆栄養活動論	2	
食事調査演習	1	
公衆栄養学実習	1	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
（給食経営管理論）		
給食経営管理論Ⅰ	2	
給食経営管理論Ⅱ	2	
給食経営管理基礎実習	1	
給食経営管理応用実習	1	
（総合演習）		
管理栄養士総合基礎演習	1	
管理栄養士総合応用演習	1	
（臨地実習）		
臨地実習演習	1	
臨地実習	4	
（関連科目）		
現代食育論		2
海外研修		2
食品機能学		2
食品製造加工学		2
学校栄養指導論		2
食品分析学		2
社会福祉概論		2
健康栄養学特論		2
卒業演習		2
卒業研究	4	

応用生物学部　食品栄養科学科　管理栄養科学専攻　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">22 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">8 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">12 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="4">学部教育科目</td><td colspan="2">学部基礎科目</td><td>専攻で定める必修科目を含めて</td><td rowspan="2">6 単位以上</td><td rowspan="4">102 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">学科・専攻関連科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">専攻専門科目</td><td>専攻で定める必修科目を含めて</td><td rowspan="2">91 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究（必修）</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

生命健康科学部　生命医科学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
生命科学入門		1
医科学入門	1	
生と死の文化人類学		2
リハビリテーション概論		1
生命工学入門		1
【生命健康科学基盤科目】		
（人体の構造と機能）		
解剖・組織学	2	
生理学	2	
生化学	2	
栄養治療学		1
生命物理化学		2
分子生物学概論	1	
臨床心理学		2
（疾病と障害の病態及び医療）		
病理学	2	
臨床病理学		1
薬理学		1
微生物学	2	
免疫学	1	
疾病病態学概論	2	
疾病治療学概論	2	
生体防御学		1
遺伝・実験動物学		1
生涯発達看護論		1
（保健医療と社会）		
公衆衛生学		2
環境衛生学	2	
学校保健学		1
生命倫理学	1	
社会福祉学		2
【学科専門科目】		
（生命医科学（基礎））		
基礎生物学	2	
基礎化学	2	
基礎物理学		2
基礎数学		2
臨床化学		2
ゲノム科学・遺伝子操作論	2	
分析化学		2
睡眠医学		2
（生命医科学（複合））		
生体高次構築科学		1
分子感染論		1
細胞基礎科学		1
臨床検査総論Ⅰ		1
臨床検査総論Ⅱ		1
血液形態科学		1
医療安全管理学		1
臨床血液学		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
臨床生理学		2
放射線医学総論		2
（生命医科学（演習））		
病態解析医学演習		1
分子制御医科学演習		1
免疫・衛生学演習		1
形態・病理学演習		1
医用工学演習		1
（生命医科学技術総合実習）		
組織・病理学基礎実習	2	
生体構築科学技術実習		1
生化学系基礎実習	2	
分子生物学基礎演習	2	
分子分析先端科学技術実習		1
実験動物・基礎生理学実習	1	
微生物学実習		2
免疫学実習		1
環境衛生学実習		1
人体情報学実習		1
（保健予防医科学）		
保健予防医科学総論	1	
感染症予防医科学		1
医動物学		1
腫瘍医学		1
医療情報・経済学		1
精神医学		1
感染防御技術論		1
スポーツ医学		1
予防栄養学		1
保健予防創薬基礎学		1
（先端医用工学）		
生体力学		2
バイオメディカルマテリアル学		2
医療計測・情報学		2
医用機器学		2
先端医用工学実験		2
（総合演習・研究）		
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
保健医療関連施設見学実習		1
臨床検査総合実習		4
卒業演習	4	
卒業研究	4	

生命健康科学部　生命医科学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">21 単位以上</td><td rowspan="12">128 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">4 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）を含む。]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">12 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td rowspan="2">学科で定める必修科目を含めて</td><td rowspan="2">25 単位以上</td><td rowspan="3">94 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">生命健康科学基盤科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">学科専門科目</td><td>学科で定める必修科目を含めて</td><td>53 単位以上</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

生命健康科学部　保健看護学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
生命科学入門	1	
医科学入門		1
生と死の文化人類学		2
リハビリテーション概論		1
生命工学入門		1
【生命健康科学基盤科目】		
（人体の構造と機能）		
解剖学	2	
生理学	2	
生化学	2	
栄養治療学	1	
生命物理化学		2
分子生物学概論		1
（疾病と障害の病態及び医療）		
臨床心理学	2	
病理学	2	
臨床病理学		1
薬理学	2	
微生物学	2	
免疫学		1
疾病病態学Ａ	2	
疾病病態学Ｂ	1	
疾病治療学概論	2	
生体防御学		1
遺伝・実験動物学		1
（保健医療と社会）		
公衆衛生学	2	
環境衛生学		2
生命倫理学		1
社会福祉学	2	
【学科専門科目】		
（看護介入領域）		
看護学概論	2	
看護学概論演習	1	
看護アセスメント実習	1	
看護倫理学概論	1	
人間関係論演習	1	
生活援助技術実習	2	
治療支援技術実習	2	
看護過程演習	2	
成人慢性期看護学Ⅰ	2	
成人慢性期看護学Ⅱ	1	
成人急性期看護学Ⅰ	2	
成人急性期看護学Ⅱ	1	
成人看護学実習	1	
老年看護学Ⅰ	1	
老年看護学Ⅱ	2	
老年看護学Ⅲ	1	
精神看護学Ⅰ	2	
精神看護学Ⅱ	1	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
母性看護学Ⅰ	2	
母性看護学Ⅱ	2	
小児看護学Ⅰ	1	
小児看護学Ⅱ	2	
小児看護学Ⅲ	1	
在宅看護論Ⅰ	1	
在宅看護論Ⅱ	2	
在宅看護論Ⅲ	1	
公衆衛生看護学概論	2	
公衆衛生看護支援論		2
公衆衛生看護支援論演習		1
公衆衛生看護活動展開論		2
公衆衛生看護活動展開論演習		1
公衆衛生看護管理論演習		1
疫学・保健統計学Ⅰ	2	
疫学・保健統計学Ⅱ		2
保健医療福祉行政論Ⅰ	1	
保健医療福祉行政論Ⅱ		2
学校保健学	1	
養護活動論		2
（実践領域）		
生活援助臨地実習	1	
看護過程実践臨地実習	2	
成人慢性期看護学臨地実習	3	
成人急性期看護学臨地実習	3	
精神看護学臨地実習	2	
母性看護学臨地実習	2	
小児看護学臨地実習	2	
老年看護学臨地実習	4	
在宅看護論臨地実習	2	
公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ		4
公衆衛生看護学臨地実習Ⅱ		1
統合看護臨地実習	2	
（看護発展領域）		
看護制度論	1	
看護マネジメント論	1	
ターミナルケア論		1
災害看護論	1	
国際看護論	1	
看護海外セミナー		2
総合看護論	2	
看護研究概論	2	
卒業研究	4	

生命健康科学部　保健看護学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">21 単位以上</td><td rowspan="12">130 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">4 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）を含む。]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">12 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td rowspan="2">必修科目を含めて 25 単位以上</td><td rowspan="3">106 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">生命健康科学基盤科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">学科専門科目</td><td>必修科目を含めて 79 単位以上</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

生命健康科学部　理学療法学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
生命科学入門	1	
医科学入門	1	
生と死の文化人類学		2
リハビリテーション概論	1	
生命工学入門		1
【生命健康科学基盤科目】		
（人体の構造と機能Ⅰ）		
解剖・組織学	2	
生理学	2	
生化学		1
栄養治療学		1
生命物理化学		2
分子生物学概論		1
（疾病と障害の病態及び医療）		
病理学	1	
臨床病理学		1
臨床心理学	1	
生涯発達看護論		1
薬理学		1
微生物学		2
免疫学		1
疾病病態学概論		2
疾病治療学概論		2
生体防御学		1
遺伝・実験動物学		1
（保健医療と社会）		
公衆衛生学		2
環境衛生学		2
学校保健学		1
生命倫理学		1
社会福祉学		1
【理学療法学科・作業療法学科共通専門基礎科目】		
（人体の構造と機能Ⅱ）		
臨床解剖学	1	
臨床解剖学実習	1	
体表解剖学	1	
体表解剖学実習	1	
臨床生理学	1	
臨床生理学実習	1	
スポーツ医学		1
予防栄養学		1
運動学	2	
健康増進学		1
人間発達学	1	
臨床心理学演習		1
（疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進）		
内科学	1	
外科学	1	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
一般臨床医学	1	
臨床神経学	2	
精神医学	2	
老年医学	1	
整形外科学	2	
小児科学	1	
臨床検査総論		1
放射線医学総論		2
（リハビリテーション医学）		
リハビリテーション医学 A（総論・神経系）	1	
リハビリテーション医学 B（運動器等）	1	
精神障害リハビリテーション		1
リハビリテーション工学		1
リハビリテーション工学演習		1
医療情報経済学		1
（医療英語）		
医療英語 A（専門基礎系）		1
医療英語 B（理学・作業専門系）		1
【学科専門科目】		
（基礎理学療法学）		
理学療法入門	2	
理学療法の基礎	2	
運動学実習	1	
臨床運動学実習	1	
（理学療法評価学）		
理学療法評価学	2	
理学療法評価学演習	1	
理学療法評価学実習	1	
臨床理学療法評価学実習	1	
（理学療法治療学）		
日常生活活動治療学	2	
日常生活活動治療学演習	1	
運動障害理学療法学	2	
中枢神経障害理学療法学	2	
内部障害理学療法学	2	
スポーツ外傷系理学療法学	2	
老年期障害理学療法学	1	
発達障害理学療法学	2	
ハンドセラピー学		1
運動器系理学療法学実習	1	
中枢神経系理学療法学実習	1	
内部障害・メタボリック科学演習	1	
スポーツ外傷系理学療法学演習	1	
老年期障害理学療法学演習	1	
発達障害理学療法学演習		1
物理療法学	1	
物理療法学実習	1	
義肢装具学	1	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
義肢装具学演習	1	
（地域理学療法学）		
地域理学療法学	2	
地域リハビリテーション学演習		1
国際協力とリハビリテーション		1
生活環境論	1	
住環境整備入門	1	
（臨床実習）		
臨床見学実習	1	
介護老人保健施設実習	1	
検査・測定実習	4	
評価実習		2
総合臨床実習	12	
（研究法）		
理学療法研究法		2
統計学		2
理学療法事例研究演習 A（内部障害系）		1
理学療法事例研究演習 B（筋骨格障害系）		1
理学療法事例研究演習 C（中枢神経障害系）		1
卒業研究	4	

生命健康科学部　理学療法学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="8">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="8">21 単位以上</td><td rowspan="11">128 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">4 単位以上[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）を含む。]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">12 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td rowspan="2">必修科目を含めて 14 単位以上</td><td rowspan="4">107 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">生命健康科学基盤科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">理学療法学科・作業療法学科共通専門基礎科目</td><td>必修科目を含めて 25 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">学科専門科目</td><td>必修科目を含めて 68 単位以上</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

生命健康科学部　作業療法学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
生命科学入門	1	
医科学入門	1	
生と死の文化人類学		2
リハビリテーション概論	1	
生命工学入門		1
【生命健康科学基盤科目】		
（人体の構造と機能Ⅰ）		
解剖・組織学	2	
生理学	2	
生化学		1
栄養治療学		1
生命物理化学		2
分子生物学概論		1
臨床心理学	1	
（疾病と障害の病態及び医療）		
病理学	1	
臨床病理学		1
薬理学		1
微生物学		2
免疫学		1
疾病病態学概論		2
疾病治療学概論		2
生体防御学		1
生涯発達看護論		1
遺伝・実験動物学		1
（保健医療と社会）		
公衆衛生学		2
環境衛生学		2
学校保健学		1
生命倫理学		1
社会福祉学		1
【理学療法学科･作業療法学科共通専門基礎科目】		
（人体の構造と機能Ⅱ）		
臨床解剖学	1	
臨床解剖学実習	1	
体表解剖学及び実習	1	
臨床生理学	1	
臨床生理学実習	1	
スポーツ医学		1
予防栄養学		1
作業運動学	2	
作業運動学実習	1	
健康増進学		1
人間発達学	1	
臨床心理学演習	1	
（疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進）		
内科学	1	
外科学	1	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
一般臨床医学	1	
臨床神経学	2	
精神医学	2	
老年医学	1	
整形外科学	2	
小児科学	1	
臨床検査総論		1
放射線医学総論		2
（リハビリテーション医学）		
リハビリテーション医学 A（総論・神経系）	1	
リハビリテーション医学 B（運動器等）	1	
精神障害リハビリテーション	1	
リハビリテーション工学		1
リハビリテーション工学演習		1
医療情報経済学		1
環境・医療行政論		2
（医療英語）		
医療英語 A（専門基礎系）		1
医療英語 B（理学・作業専門系）		1
【学科専門科目】		
（基礎作業療法学）		
作業療法入門	2	
作業学講義	2	
作業学実習 A（基礎）	1	
作業学実習 B（応用）	1	
（作業療法評価学）		
運動障害評価学	2	
精神障害評価学	2	
運動障害評価学実習	1	
精神障害評価学実習	1	
発達期障害評価学	2	
発達期障害評価学実習	1	
（作業治療学）		
運動障害作業療法学	2	
運動障害作業療法学演習	1	
ハンドセラピー学		1
中枢神経障害作業療法学	2	
中枢神経障害作業療法学演習	1	
内部障害作業療法学	1	
高齢期障害作業療法学	1	
作業療法事例研究法	1	
精神障害作業療法学	2	
精神障害作業療法学演習	1	
認知･高次脳機能障害作業療法学	1	
ＳＳＴ入門		1
発達期障害作業療法学Ⅰ	1	
発達期障害作業療法学Ⅱ	1	
発達期障害作業療法学演習	1	
装具作業療法学	2	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
装具作業療法学演習		1
日常生活活動支援学	2	
日常生活活動支援学演習	1	
職業関連活動作業療法学	1	
ジョブコーチ入門		1
（地域作業療法学）		
地域作業療法学	1	
高齢期障害地域作業療法学	1	
精神障害地域作業療法学	1	
発達期障害地域作業療法学	1	
特別支援教育と作業療法		1
国際協力とリハビリテーション		1
生活環境論	1	
住環境整備入門		1
（臨床実習）		
作業療法入門実習	1	
臨床見学実習 A	2	
臨床見学実習 B	1	
臨床評価実習	3	
総合臨床実習 A（Ⅰ期）	8	
総合臨床実習 B（Ⅱ期）	8	
（研究法）		
作業療法研究法	1	
作業療法研究法演習	1	
統計学		2
身体障害作業療法事例研究法演習		1
高齢期障害作業療法事例研究法演習		1
高次脳機能作業療法事例研究法演習		1
精神障害作業療法事例研究法演習		1
発達期障害作業療法事例研究法演習		1
卒業研究	4	

生命健康科学部　作業療法学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">21 単位以上</td><td rowspan="13">128 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">4 単位以上[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）を含む。]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">12 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td rowspan="2">必修科目を含めて 9 単位以上</td><td rowspan="4">107 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">生命健康科学基盤科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">理学療法学科・作業療法学科共通専門基礎科目</td><td>必修科目を含めて 24 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">学科専門科目</td><td>必修科目を含めて 71 単位以上</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

生命健康科学部　臨床工学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
生命科学入門		1
医科学入門	1	
生と死の文化人類学		2
リハビリテーション概論		1
生命工学入門	1	
【生命健康科学基盤科目】		
（人体の構造と機能Ⅰ）		
解剖・組織学	2	
生理学	1	
生化学	1	
栄養治療学		1
生命物理化学		2
分子生物学概論		1
（疾病と障害の病態及び医療Ⅰ）		
病理学	1	
臨床病理学		1
薬理学	1	
微生物学	2	
免疫学	1	
疾病病態学概論		2
疾病治療学概論		2
生体防御学		1
遺伝・実験動物学		1
生涯発達看護論	1	
臨床心理学		1
（保健医療と社会Ⅰ）		
公衆衛生学	2	
環境衛生学		2
学校保健学		1
生命倫理学	1	
社会福祉学		1
【学科専門基礎科目】		
（人体の構造と機能Ⅱ）		
基礎医学実習	1	
臨床生理学	1	
（疾病と障害の病態及び医療Ⅱ）		
臨床薬理学		1
臨床微生物学		1
内科学	1	
内分泌・腎臓内科学		1
臨床血液学	1	
外科学	1	
一般臨床医学		1
臨床神経学		2
老年医学		1
小児科学		1
感染防御技術論		1
救急医学	1	
放射線医学総論	2	
臨床検査総論	1	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
（保健医療と社会Ⅱ）		
感染症予防医科学		1
生活習慣病予防医科学		1
医療情報経済学		1
（臨床工学の基礎）		
臨床工学のための基礎物理学		2
臨床工学のための基礎数学		2
応用数学	1	
電気工学Ⅰ	2	
電気工学Ⅱ	2	
電気工学Ⅲ		2
電子工学Ⅰ	2	
電子工学Ⅱ		2
基礎工学実習Ａ	1	
基礎工学実習Ｂ	1	
電気工学実習	1	
電子工学実習	1	
機械工学	2	
システム工学	2	
情報処理工学Ⅰ	2	
情報処理工学Ⅱ		1
情報処理工学実習	1	
臨床工学概論	2	
（医療英語）		
医療英語Ａ（専門基礎系）		1
医療英語Ｂ（臨床工学専門系）	1	
【学科専門科目】		
（生体・医用工学）		
バイオメディカルマテリアル学	2	
生体力学	1	
物性工学	1	
計測工学	2	
（医用機器学）		
医療治療機器学Ａ（治療機器）	2	
医用治療機器学Ｂ（手術用機器）	1	
医用治療機器学実習	1	
生体計測装置学	1	
生体計測装置学実習	1	
医用生体学演習	1	
（生体機能代行技術学）		
人工心肺装置学Ａ（基礎・原理・操作方法）	2	
人工心肺装置学 Ｂ（心筋保護・補助循環・自己血回収）	1	
人工心肺装置学実習	1	
血液浄化装置学 Ａ（血液透析・腹膜透析）	2	
血液浄化装置学 Ｂ（血漿交換・吸着療法）	1	
血液浄化装置学実習	1	

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
人工呼吸装置学 A（種類・原理・構造）	2	
人工呼吸装置学 B（周辺機器・患者管理）	1	
人工呼吸装置学実習	1	
（医用安全管理学）		
医用機器安全管理学 A（医用電気機器、医療ガスの安全管理）	2	
医用機器安全管理学 B（システム安全・電磁環境）	1	
医用機器安全管理学実習	1	
臨床工学関係法規	1	
（臨床実習）		
臨床実習 A（血液浄化装置実習）	3	
臨床実習 B（手術室実習）	1	
臨床実習 C（集中治療室実習）	1	
臨床実習 D（医療機器管理業務実習）	1	
（演習・研究）		
総合基礎医学特論	2	
総合基礎工学特論	2	
臨床工学特論	2	
卒業研究	4	

生命健康科学部　臨床工学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">21 単位以上</td><td rowspan="13">128 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">4 単位以上[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）を含む。]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">12 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td rowspan="2">必修科目を含めて 15 単位以上</td><td rowspan="4">107 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">生命健康科学基盤科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">学科専門基礎科目</td><td>必修科目を含めて 30 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">学科専門科目</td><td>必修科目 46 単位</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

生命健康科学部　スポーツ保健医療学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
生命科学入門		1
医科学入門	1	
生と死の文化人類学		2
リハビリテーション概論		1
生命工学入門		1
【生命健康科学基盤科目】		
（人体の構造と機能）		
解剖・組織学	2	
生理学	1	
生化学	1	
栄養治療学	1	
生命物理化学		2
分子生物学概論		1
臨床心理学		1
（疾病と障害の病態及び医療）		
病理学	1	
臨床病理学		1
薬理学	1	
微生物学		2
免疫学	1	
疾病病態学概論		2
疾病治療学概論		2
生体防御学		1
遺伝・実験動物学		1
（保健医療と社会）		
公衆衛生学	2	
環境衛生学		2
学校保健学		1
生命倫理学	1	
社会福祉学		1
生涯発達看護論	1	
【学科専門科目】		
（保健医療を支える医学の基礎）		
生体力学		2
運動器バイオメカニクス		1
臨床解剖学		1
臨床生理学		1
障害者生理学		1
臨床薬理学		1
臨床微生物学		1
（保健医療に関わる臨床医学の基本）		
内科学	2	
外科学	1	
臨床神経学		2
精神医学	2	
老年医学		1
整形外科学	2	
小児科学		1
産婦人科学		1

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
脳外科学		1
放射線医学総論		2
臨床検査総論		1
（保健医療に関わる救急医学）		
救急医学 A	2	
救急医学 B	2	
救急医学 C		1
救急救命模擬実習 A		2
救急救命模擬実習 B		2
救急救命模擬実習 C		2
救急救命模擬実習 D		2
救急救命模擬実習 E		2
救急救命模擬実習 F		2
スポーツ医学	2	
スポーツ障害等予防法実習	1	
救急関連施設見学実習		1
救急医学臨床実習 A		2
救急医学臨床実習 B		2
（保健医療の基本）		
人間関係学概論		2
予防医療総論	2	
健康管理・増進学	2	
保健心理学	2	
健康栄養医学	2	
生活不活発者の保健学	2	
高齢者保健論	1	
ライフサイクル保健論	2	
保健医療教育論		2
地域保健医療支援技術演習		1
（保健医療のための健康運動の理論）		
人体の構造と機能入門		2
生涯スポーツ論	2	
運動処方論	2	
健康運動トレーニング論	2	
運動生理学	2	
健康運動コーチング論	2	
生体計測論・実技		1
スポーツマネジメント論	2	
健康運動上級コーチング論		2
（保健医療のための健康運動の実践指導）		
コンディショニング実技	1	
トレーニング実技	1	
パフォーマンスの科学		1
健康運動指導実技		1
健康運動指導論		2
運動処方の理論・実技		1
レクリエーション支援論		2
水中運動実技	1	
エアロビック指導論		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
エアロビック指導実技		1
障害者健康運動指導論・実技		1
水泳指導論		2
水泳指導実技		1
レクリエーション支援実技		2
（保健医療英語）		
保健医療英語		2
（演習・研究）		
総合スポーツ保健医療学演習	1	
卒業研究	4	

生命健康科学部　スポーツ保健医療学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td colspan="2">必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">21 単位以上</td><td rowspan="12">128 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td colspan="2" rowspan="2">4 単位以上
[英語 4 単位（必修科目 2 単位を含む）を含む。]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td colspan="2" rowspan="4">12 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td colspan="2">必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">学部教育科目</td><td colspan="2">学部共通科目</td><td rowspan="2">必修科目を含めて</td><td rowspan="2">13 単位以上</td><td rowspan="3">87 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">生命健康科学基盤科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">学科専門科目</td><td>必修科目を含めて</td><td>47 単位以上</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

現代教育学部　幼児教育学科　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
（基礎科目）		
教育研究入門 A	2	
教育研究入門 B	2	
多文化共生と教育		2
人権教育論		2
教育統計学基礎		2
教育統計学		2
教育ドラマ論		2
キャリアデザイン論		2
レクリエーション理論		2
生涯学習論		2
（実践科目）		
教育ドラマ演習		2
地域フィールドスタディ		2
教育データ解析		2
レクリエーション実技		2
器楽演奏実技		1
インターンシップ A		1
インターンシップ B		2
【学科専門科目】		
（基幹科目）		
幼児教育課題研究 A	2	
幼児教育課題研究 B	2	
教職論	2	
教育原理	2	
教育心理学	2	
保育原理	2	
保育の心理学 A		2
保育の心理学 B		1
社会福祉		2
児童家庭福祉		2
社会的養護		2
社会的養護内容		1
家庭支援論		2
子どもの保健 A		2
子どもの保健 B		2
子どもの保健 C		1
子どもの食と栄養 A		1
子どもの食と栄養 B		1
乳児保育 A		1
乳児保育 B		1
障害児の発達と理解		2
障害児保育 A		1
障害児保育 B		1
相談援助		1
保育相談支援		1
ソーシャルワーク実践と活用		1
子ども発達支援		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
（発展科目）		
教育方法学	2	
教育と社会		2
教育課程論		2
指導計画と評価		2
幼児理解とカウンセリング		2
保育造形表現技術		1
保育身体表現技術		1
保育音楽表現技術Ａ		1
保育音楽表現技術Ｂ		1
保育言語表現技術		1
幼児造形		1
幼児体育		1
幼児音楽		1
保育内容（健康）		1
保育内容研究（健康）		2
保育内容（人間関係）		1
保育内容研究（人間関係）		2
保育内容（言葉）		1
保育内容研究（言葉）		2
保育内容（音楽表現）		1
保育内容研究（音楽表現）		2
保育内容（造形表現）		1
保育内容研究（造形表現）		2
保育内容（環境）		1
保育内容研究（環境）		2
保育内容総論		1
幼児生活研究		2
現代食育論		2
幼児遊び研究		2
幼児外国語研究		2
保育・教育インターンシップ		1
保育・教職実践演習（幼稚園）		2
（実習科目）		
教育実習指導（幼稚園）		1
教育実習（幼稚園）		4
保育実習指導 A		1
保育実習指導 B		1
保育実習Ⅰ		4
保育実習指導 C		1
保育実習Ⅱ		2
保育実習指導 D		1
保育実習Ⅲ		2
＜卒業研究＞	4	

現代教育学部　幼児教育学科　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="9">22 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">6 単位以上
[英語必修科目 2 単位、英語スキルⅢ又はⅣ、ポルトガル語入門Ⅰ又はⅡから 2 単位、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="7">学部教育科目</td><td rowspan="2">学部共通科目</td><td>基礎科目</td><td rowspan="2">必修科目 4 単位を含めて 10 単位以上</td><td rowspan="5">86 単位以上</td></tr>
<tr><td>実践科目</td></tr>
<tr><td rowspan="5">学科専門科目</td><td>基幹科目</td><td>必修科目 12 単位を含めて 24 単位以上</td></tr>
<tr><td>発展科目</td><td>必修科目 2 単位を含めて 26 単位以上</td></tr>
<tr><td>実習科目</td><td></td></tr>
<tr><td>卒業研究</td><td>4 単位</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

現代教育学部　現代教育学科　現代教育専攻　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
（基礎科目）		
教育研究入門Ａ	2	
教育研究入門Ｂ	2	
多文化共生と教育		2
人権教育論		2
教育統計学基礎		2
教育統計学		2
教育ドラマ論		2
キャリアデザイン論		2
レクリエーション理論		2
生涯学習論		2
（実践科目）		
教育ドラマ演習		2
地域フィールドスタディ		2
教育データ解析		2
レクリエーション実技		2
ヒューマンリレーション演習		1
器楽演奏実技		1
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【専攻専門科目】		
（基幹科目）		
教職入門	2	
教育原理（小・中）	2	
教育心理学（小・中）	2	
教育方法学Ａ		1
教育方法学Ｂ		1
発達心理学		2
教育課程論Ａ		2
教育課程論Ｂ		2
学校心理学		2
地域教育支援論		2
発達臨床心理学		2
教育コンピュータ活用		2
マイクロティーチング演習		2
読書指導論		2
対人関係論		2
教育の方法と技術		2
学校制度と社会		2
言語表現法演習		1
国際理解教育論Ａ		2
国際理解教育論Ｂ		2
現代社会と教育Ａ		2
現代社会と教育Ｂ		2
キャリア開発Ａ		1
キャリア開発Ｂ		1
観察実習指導		1
観察実習		1
（小学校教育科目）		
国語科研究		1

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
社会科研究		1
算数科研究		1
理科研究		1
生活科研究		1
音楽科研究		1
体育科研究		1
家庭科研究		1
図画工作研究		1
国語科教育法		2
社会科教育法		2
算数科教育法		2
理科教育法		2
生活科教育法		2
音楽科教育法		2
体育科教育法		2
家庭科教育法		2
図画工作教育法		2
道徳教育の指導法（小学校）		2
外国語活動の指導法		2
生徒指導論（小学校）		2
特別活動指導法（小学校）		2
教育相談（小学校）		2
小学校教育実習指導		1
小学校教育実習		4
（特別支援教育科目）		
特別支援教育総論		2
知的障害児の心理		2
知的障害児の生理・病理		2
知的障害児の教育Ａ		2
知的障害児の教育Ｂ		2
肢体不自由児の生理と病理		1
病弱児の生理と病理		1
肢体不自由児の心理		1
病弱児の心理		1
肢体不自由児の教育		2
病弱児の教育		2
教育アセスメント		2
重複障害児の心理と教育		1
ＬＤ児の心理と教育		1
視覚障害児の心理と教育		1
聴覚障害児の心理と教育		1
特別支援学校教育実習指導		1
特別支援学校教育実習		2
（中学校理科教育科目）		
環境生物学入門		2
地球科学教育論		2
科学教育演習Ａ（中学物理）		1
科学教育演習Ｂ（中学化学）		1
科学教育演習Ｃ（中学生物）		1
科学教育演習Ｄ（中学地学）		1
理科教育法Ⅰ（中学校）		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
理科教育法Ⅱ（中学校）		2
理科教育法Ⅲ（中学校）		2
理科教育法Ⅳ（中学校）		2
理科概論Ａ（中学物理）		2
理科概論Ｂ（中学化学）		2
理科概論Ｃ（中学生物）		2
理科概論Ｄ（中学地学）		2
理科実験Ａ（中学物理）		1
理科実験Ｂ（中学化学）		1
理科実験Ｃ（中学生物）		1
理科実験Ｄ（中学地学）		1
理科特講Ａ（中学物理）		2
理科特講Ｂ（中学化学）		2
理科特講Ｃ（中学生物）		2
理科特講Ｄ（中学地学）		2
（中学校共通教科目）		
道徳教育の指導法（中学校）		2
生徒指導論（中学校）		2
特別活動指導法（中学校）		2
教育相談（中学校）		2
中学校教育実習指導		1
中学校教育実習		4
（専門演習）		
児童教育課題研究Ａ	2	
児童教育課題研究Ｂ	2	
教職実践演習（小・中）		2
＜卒業研究＞	4	

現代教育学部　現代教育学科　現代教育専攻　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="10">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="8">22 単位以上</td><td rowspan="15">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">6 単位以上
[英語必修科目 2 単位、英語スキルⅢ又はⅣ、ポルトガル語入門Ⅰ又はⅡから 2 単位、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="9">学部教育科目</td><td rowspan="2">学部共通科目</td><td>基礎科目</td><td rowspan="2">必修科目 4 単位を含めて 10 単位以上</td><td rowspan="7">86 単位以上</td></tr>
<tr><td>実践科目</td></tr>
<tr><td rowspan="7">専攻専門科目</td><td>基幹科目</td><td>必修科目 6 単位を含めて 16 単位以上</td></tr>
<tr><td>小学校教育科目</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>特別支援教育科目</td></tr>
<tr><td>中学校理科教育科目</td></tr>
<tr><td>中学校共通教育科目</td></tr>
<tr><td>専門演習</td><td>必修科目を含めて 4 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究</td><td>4 単位</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

現代教育学部　現代教育学科　中等教育国語数学専攻　教育科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
【学部共通科目】		
（基礎科目）		
教育研究入門Ａ	2	
教育研究入門Ｂ	2	
多文化共生と教育		2
人権教育論		2
教育統計学基礎		2
教育統計学		2
教育ドラマ論		2
キャリアデザイン論		2
レクリエーション理論		2
生涯学習論		2
（実践科目）		
教育ドラマ演習		2
地域フィールドスタディ		2
教育データ解析		2
レクリエーション実技		2
ヒューマンリレーション演習		1
器楽演奏実技		1
インターンシップＡ		1
インターンシップＢ		2
【専攻専門科目】		
（基幹科目）		
教職入門（中学校）	2	
教育基礎論	2	
学校教育心理学	2	
教育方法学Ｂ		1
発達心理学		2
教育課程論Ｂ		2
学校心理学		2
地域教育支援論		2
発達臨床心理学		2
マイクロティーチング演習		2
読書指導論		2
対人関係論		2
教育の方法と技術		2
教育制度論		2
言語表現法演習		1
国際理解教育論Ａ		2
国際理解教育論Ｂ		2
現代社会と教育Ａ		2
現代社会と教育Ｂ		2
キャリア開発Ａ		1
キャリア開発Ｂ		1
観察実習指導		1
観察実習		1
（中学校国語教育科目）		
国語科教育法Ⅰ（中学校）		2
国語科教育法Ⅱ（中学校）		2
国語科教育法Ⅲ（中学校）		2
国語科教育法Ⅳ（中学校）		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
日本語学概論		2
日本語音声学		2
日本語文法論		2
日本語教育学		2
言語表現法演習Ａ		1
言語表現法演習Ｂ		1
日本語学研究法		2
日本近現代文学概論		2
日本古典文学概論		2
日本近現代文学演習		1
日本古典文学演習		1
日本近現代文学研究法		2
日本古典文学研究法		2
漢文学概論		2
漢文学演習		1
書写・書道Ａ		2
書写・書道Ｂ		2
日本語学講読		2
日本語教授法		2
近代文学講読Ａ		2
近代文学講読Ｂ		2
古典講読Ａ		2
古典講読Ｂ		2
現代文学講読		2
日本文化論Ａ		2
日本文化論Ｂ		2
国語教育課題研究		2
（中学校数学教育科目）		
数学科教育法Ⅰ（中学校）		2
数学科教育法Ⅱ（中学校）		2
数学科教育法Ⅲ（中学校）		2
数学科教育法Ⅳ（中学校）		2
数学基礎演習		1
代数学概論		2
代数学演習		1
代数学		2
代数学研究法		2
幾何学概論		2
幾何学		2
幾何学演習		1
幾何学研究法		2
解析学概論		2
解析学演習		1
解析学		2
解析学研究法		2
確率統計概論		2
確率統計演習		1
確率統計研究法		2
計算機実習Ａ		1
計算機実習Ｂ		1
代数学続論		2

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
幾何学続論		2
計算機概論		2
代数学応用		2
数理解析入門		2
英語で数学		2
数学教育課題研究		2
離散数学		2
情報数理解析		2
物理数学		2
（中学校共通教科目）		
道徳教育の指導法（中学校）		2
生徒指導論（中学校）		2
特別活動指導法（中学校）		2
教育相談（中学校）		2
中学校教育実習指導		1
中学校教育実習		4
（専門演習）		
児童教育課題研究Ａ	2	
児童教育課題研究Ｂ	2	
教職実践演習（中学校）		2
＜卒業研究＞	4	

現代教育学部　現代教育学科　中等教育国語数学専攻　履修方法（卒業の要件）

<table>
<tr><td rowspan="9">全学共通教育科目</td><td colspan="2">初年次教育科目</td><td>必修科目 1 単位</td><td rowspan="8">22 単位以上</td><td rowspan="12">124 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア教育科目</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">スキル教育科目</td><td rowspan="2">6 単位以上
[英語必修科目 2 単位、英語スキルⅢ又はⅣ、ポルトガル語入門Ⅰ又はⅡから 2 単位、日本語スキル 2 単位、情報スキル 2 単位を含む]</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語教育科目</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教養課題教育科目</td><td>人文リテラシー</td><td rowspan="4">14 単位以上</td></tr>
<tr><td>社会リテラシー</td></tr>
<tr><td>科学技術リテラシー</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別課題教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康とスポーツ</td><td>必修科目を含めて 1 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポーツ活動</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="10">学部教育科目</td><td rowspan="2">学部共通科目</td><td>基礎科目</td><td rowspan="2">必修科目 4 単位を含めて 10 単位以上</td><td rowspan="10">86 単位以上</td></tr>
<tr><td>実践科目</td></tr>
<tr><td rowspan="8">専攻専門科目</td><td>基幹科目</td><td>必修科目 6 単位を含めて 16 単位以上</td></tr>
<tr><td>中学校国語教育科目</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>中学校数学教育科目</td></tr>
<tr><td>中学校共通教育科目</td></tr>
<tr><td>専門演習</td><td>必修科目を含めて 4 単位以上</td></tr>
<tr><td>卒業研究</td><td>4 単位</td></tr>
</table>

※ 授業科目の履修に関しては別に定める。

教職に関する専門科目

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
（教職の意義等に関する科目）		
教職概論		2
（教育の基礎理解に関する科目）		
教育原論		2
教育史		2
教育心理		2
教育心理学Ａ		2
教育行政学		2
学校経営論		2
学校教育特講		2
（教育課程及び指導法に関する科目）		
教育課程総論		2
工業科教育法Ⅰ		2
工業科教育法Ⅱ		2
理科教育法Ⅰ		2
理科教育法Ⅱ		2
社会科・公民科教育法Ⅰ		2
社会科・公民科教育法Ⅱ		2
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ		2
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ		2
国語科教育法ＡⅠ		2
国語科教育法ＡⅡ		2
国語科教育法ＢⅠ		2
国語科教育法ＢⅡ		2
英語科教育法ＡⅠ		2
英語科教育法ＡⅡ		2
英語科教育法ＢⅠ		2
英語科教育法ＢⅡ		2
農業科教育法Ⅰ		2
農業科教育法Ⅱ		2
情報科教育法Ⅰ		2
情報科教育法Ⅱ		2
商業科教育法Ⅰ		2
商業科教育法Ⅱ		2
保健科教育法Ⅰ		2
保健科教育法Ⅱ		2
中国語科教育法Ⅰ		2
中国語科教育法Ⅱ		2
道徳教育の方法		2
特別活動		2
教育方法論		2
教育心理学Ｂ		2
（生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目）		
生徒指導・進路指導		2
生徒指導（養護・栄養）		2
学校教育相談		2
（教育実習）		
教育実習Ａ		3

授　業　科　目	単位数	
	必修	選択
教育実習Ｂ		5
養護実習		5
教育実習（栄養教諭）		2
（教職実践演習）		
教職実践演習（中・高）		2
教職実践演習（養護教諭）		2
教職実践演習（栄養教諭）		2
（教科に関する科目）		
職業指導		2
情報と職業		2

※ 授業科目の履修に関しては別に定める